

パルスサーボユニット UPS50

50シリーズ 標準タイプ

モータの性能を最大限に発揮できるようにユニット化しました。
小型からビックパワーの大型まで充実したラインナップ。
あらゆるニーズに対応します。

〈特 徴〉

- 小型で高出力トルク！
- 低振動で滑らかな運転！
- すぐれたコストパフォーマンス！
- 完全なマッチング！
- 簡単な接続！



UPS50シリーズ 標準タイプ仕様

(ユニット型式、モータ型式のAは片軸、Bは両軸の製品です。)

ユニット型式	片軸	UPS50-564A	UPS50-566A	UPS50-569A	UPS50-596A	UPS50-599A	UPS50-5913A	
	両軸	UPS50-564B	UPS50-566B	UPS50-569B	UPS50-596B	UPS50-599B	UPS50-5913B	
モータ型式	片軸	PS564-A	PS566-A	PS569-A	PS596-A	PS599-A	PS5913-A	
	両軸	PS564-B	PS566-B	PS569-B	PS596-B	PS599-B	PS5913-B	
ステップイングモータ部	励磁最大静止トルク	2.3kgcm	3.7kgcm	7.6kgcm	11.8kgcm	20.0kgcm	38.0kgcm	
		0.23N・m	0.37N・m	0.76N・m	1.18N・m	2.0N・m	3.8N・m	
	ロータ慣性モーメント	100gcm ²	200gcm ²	400gcm ²	700gcm ²	1200gcm ²	1800gcm ²	
		100×10 ⁻⁷ kg・m ²	200×10 ⁻⁷ kg・m ²	400×10 ⁻⁷ kg・m ²	700×10 ⁻⁷ kg・m ²	1200×10 ⁻⁷ kg・m ²	1800×10 ⁻⁷ kg・m ²	
	基本ステップ角	0.72°						
	絶縁耐圧	常温常湿において、モータコイル・ケース間に50Hz, 1.0kVを1分間印加しても異常を認めない。						
	絶縁階級	B種 (130℃)						
絶縁抵抗	常温常湿において、モータコイル・ケース間をDC500Vメガーで測定した値が100MΩ以上。							
使用周囲温度	-10℃～+50℃							
質量	0.5kg	0.75kg	1.3kg	1.5kg	2.5kg	3.5kg		
ドライバ型式	UPS50-010			UPS50-110				
ドライバ部	電源電圧	単相100V±10% 50/60Hz						
	消費電流	2.0A以下			3.5A以下			
	駆動方式	スターバイポーラ・チョップパ定電流方式						
	励磁方式	フルステップ0.72°/step、ハーフステップ0.36°/step (内蔵スイッチにより選択)						
	付属機能	オートカレントダウン、出力電流オフ入力、励磁タイミング信号出力、オーバーヒート信号出力						
	パルス信号入力	2パルス入力方式/1パルス入力方式 (内蔵スイッチにより選択) フォトカプラ入力方式、信号電圧 H=4~5V、L=0~0.5V、入力抵抗390Ω						
	絶縁耐圧	常温常湿において、ケース・電源入力端子間、ケース・信号入出力端子間、電源入力端子・信号入出力端子間に50Hz, 1.0kVを1分間印加しても異常を認めない。						
絶縁抵抗	常温常湿において、ケース・電源入力端子間、ケース・信号入出力端子間、電源入力端子・信号入出力端子間をDC500Vメガーで測定した値が100MΩ以上。							
使用周囲温度	0℃～+40℃							
質量	1.0kg							

- 励磁最大静止トルクは、専用ドライバにて定格電流、4相励磁時の値です。
- 消費電流値は、モータに負荷を加えたときのドライバ最大入力電流値です。(パルス速度により異なります)

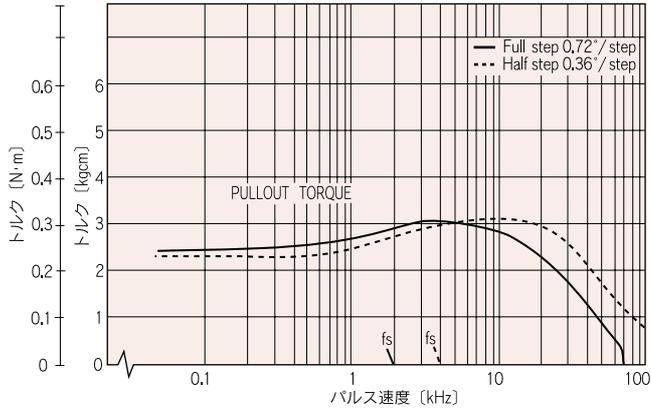


ご注意：モータとドライバを接続した状態では、絶対に絶縁抵抗測定、耐圧試験を行わないで下さい。

UPS50シリーズ 標準タイプ トルク特性図

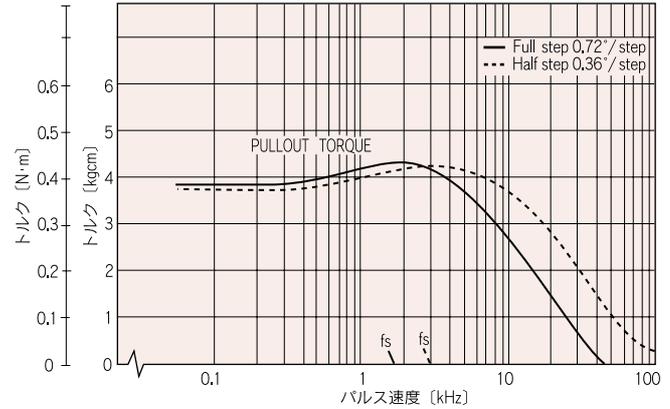
UPS50-564B

外部負荷慣性： $J_L=185\text{gcm}^2$ ($185 \times 10^{-7}\text{kg}\cdot\text{m}^2$)
クリーンダンパ D6CL-6.0付



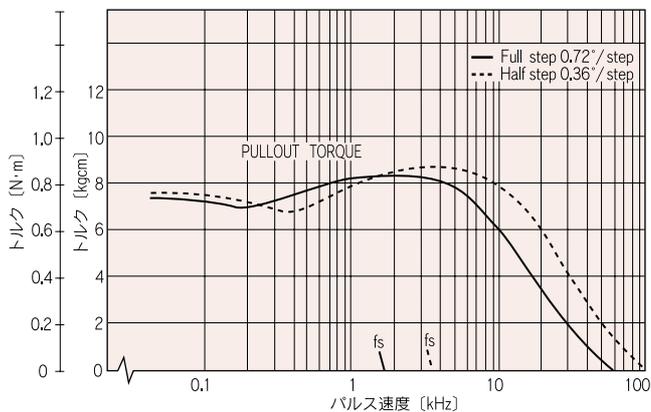
UPS50-566B

外部負荷慣性： $J_L=185\text{gcm}^2$ ($185 \times 10^{-7}\text{kg}\cdot\text{m}^2$)
クリーンダンパ D6CL-6.0付



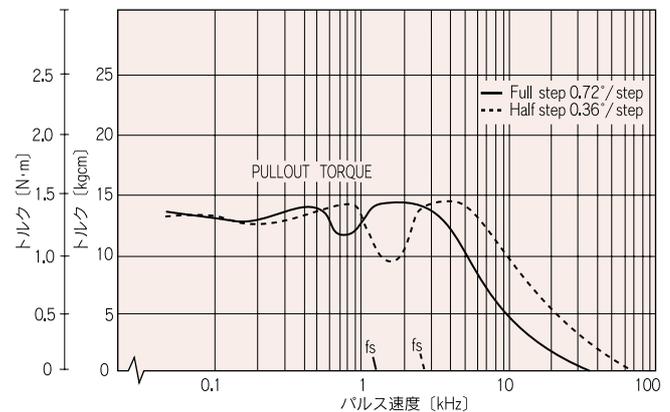
UPS50-569B

外部負荷慣性： $J_L=185\text{gcm}^2$ ($185 \times 10^{-7}\text{kg}\cdot\text{m}^2$)
クリーンダンパ D6CL-6.0付



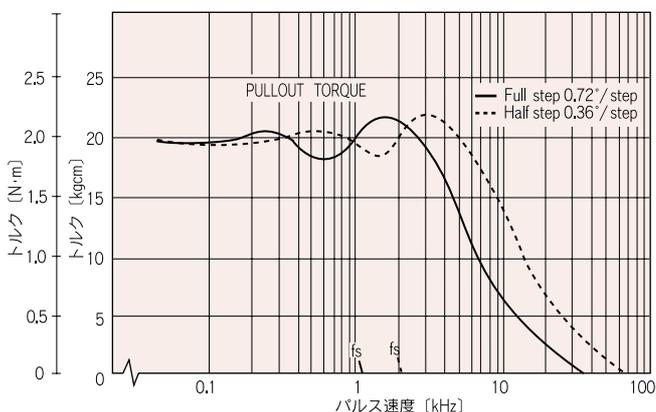
UPS50-596B

外部負荷慣性： $J_L=870\text{gcm}^2$ ($870 \times 10^{-7}\text{kg}\cdot\text{m}^2$)
クリーンダンパ D9CL-6.0付



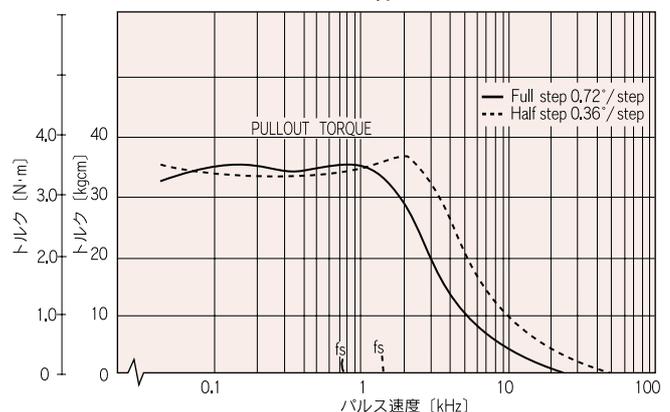
UPS50-599B

外部負荷慣性： $J_L=870\text{gcm}^2$ ($870 \times 10^{-7}\text{kg}\cdot\text{m}^2$)
クリーンダンパ D9CL-6.0付



UPS50-5913B

外部負荷慣性： $J_L=870\text{gcm}^2$ ($870 \times 10^{-7}\text{kg}\cdot\text{m}^2$)
クリーンダンパ D9CL-6.0付



ご注意

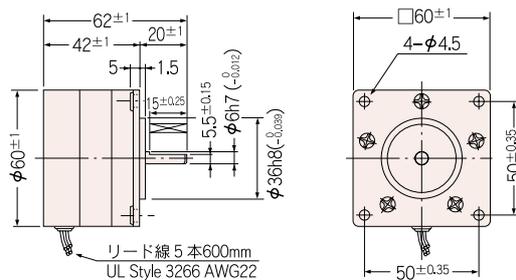


- 駆動条件によっては、モータが著しく発熱する場合があります。モータケース温度は100℃以下でご使用ください。
- モータ停止時には、カレントダウン機能の働きにより、励磁最大静止トルクも低下しています。

UPS50シリーズ 標準タイプ モータ外形図

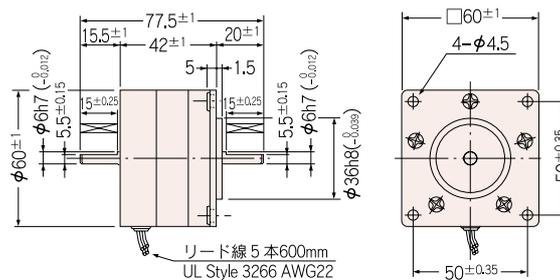
UPS50-564A (片軸シャフト)

モータ品名: PS564-A 質量0.5kg / ドライバ品名: UPS50-010



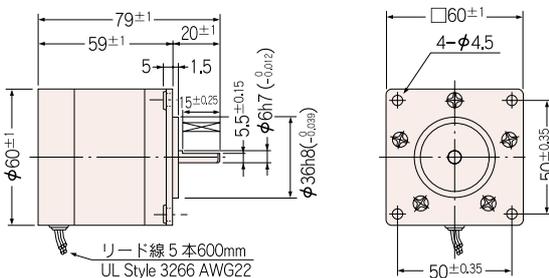
UPS50-564B (両軸シャフト)

モータ品名: PS564-B 質量0.5kg / ドライバ品名: UPS50-010



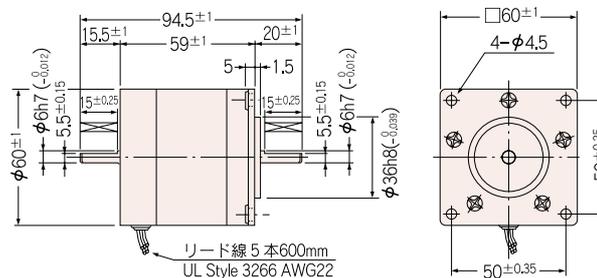
UPS50-566A (片軸シャフト)

モータ品名: PS566-A 質量0.7kg / ドライバ品名: UPS50-010



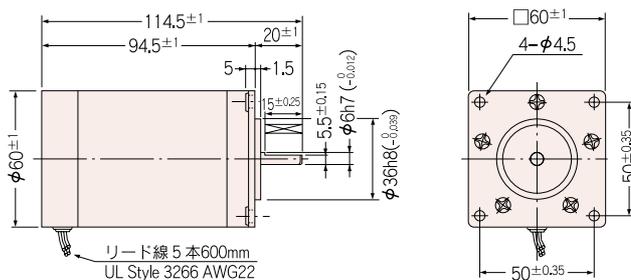
UPS50-566B (両軸シャフト)

モータ品名: PS566-B 質量0.7kg / ドライバ品名: UPS50-010



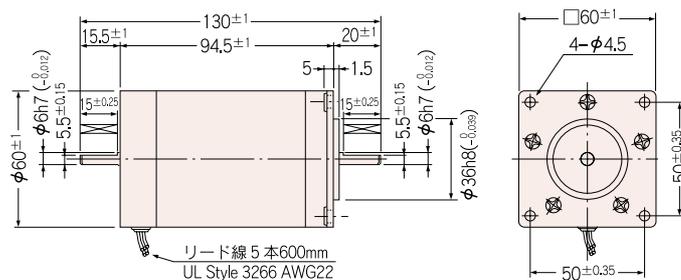
UPS50-569A (片軸シャフト)

モータ品名: PS569-A 質量1.3kg / ドライバ品名: UPS50-110



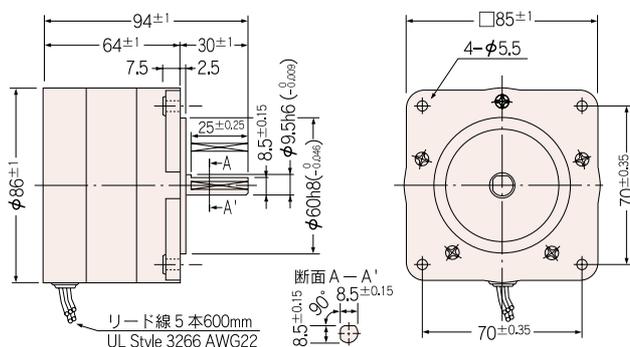
UPS50-569B (両軸シャフト)

モータ品名: PS569-B 質量1.3kg / ドライバ品名: UPS50-110



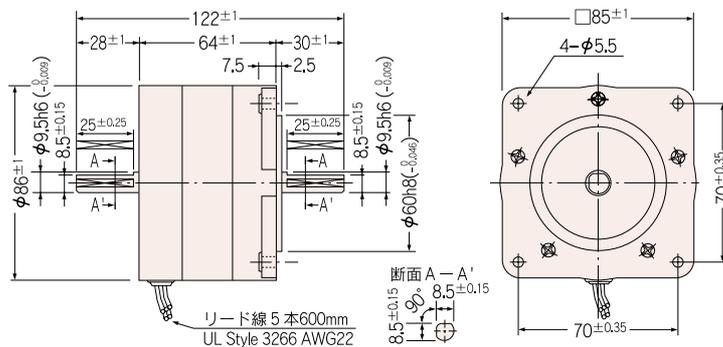
UPS50-596A (片軸シャフト)

モータ品名: PS596-A 質量1.5kg / ドライバ品名: UPS50-110



UPS50-596B (両軸シャフト)

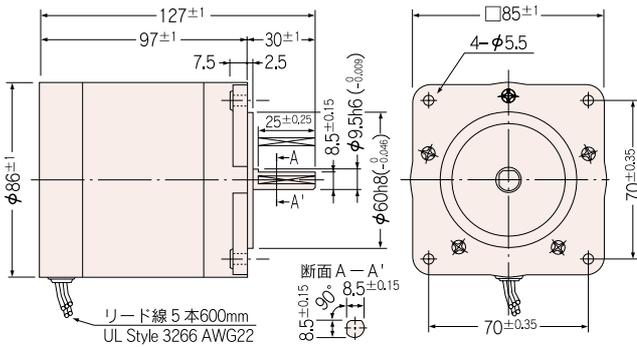
モータ品名: PS596-B 質量1.5kg / ドライバ品名: UPS50-110



UPS50シリーズ 標準タイプ モータ外形図

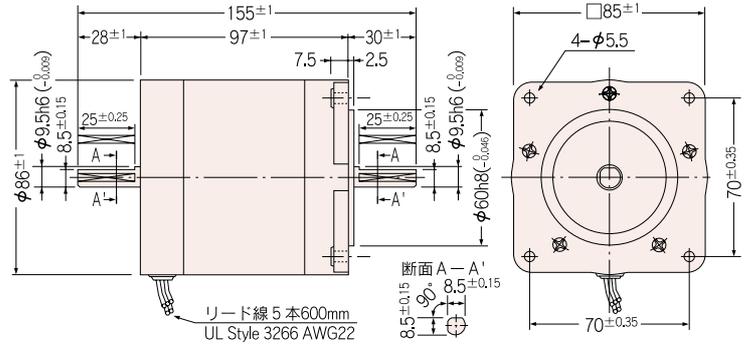
UPS50-599A (片軸シャフト)

モータ品名: PS599-A 質量2.5kg / ドライバ品名: UPS50-110



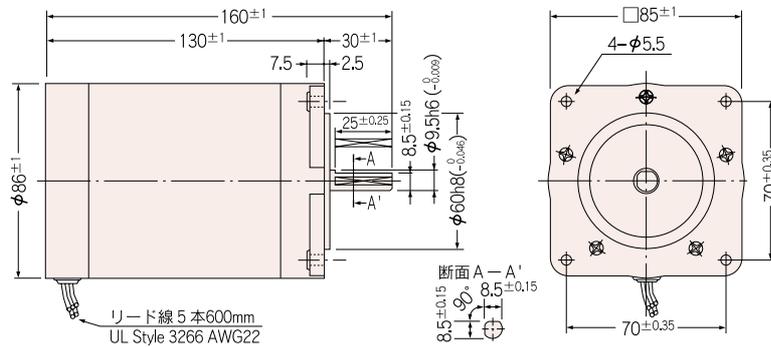
UPS50-599B (両軸シャフト)

モータ品名: PS599-B 質量2.5kg / ドライバ品名: UPS50-110



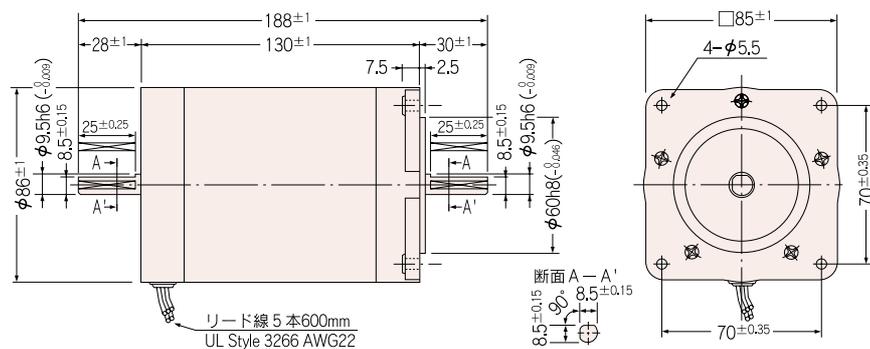
UPS50-5913A (片軸シャフト)

モータ品名: PS5913-A 質量3.5kg / ドライバ品名: UPS50-110



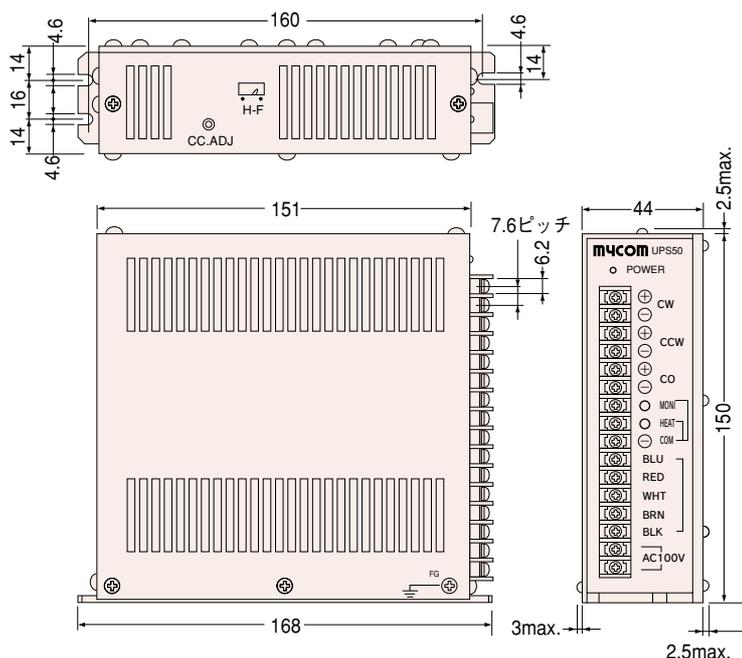
UPS50-5913B (両軸シャフト)

モータ品名: PS5913-B 質量3.5kg / ドライバ品名: UPS50-110

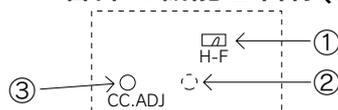


UPS50シリーズ ドライバ

UPS50-010,UPS50-110 外形寸法図(mm)



各部の機能と名称(2)



① ステップ角切替スイッチ

「F」側にするると0.72°/ステップ1回転 500パルス
「H」側にするると0.36°/ステップ1回転 1000パルスが設定されます。

② C.ADJ (モータ運転電流調整ボリューム)

出荷時にはモータ定格電流に設定されていますが、モータ・ドライバの温度上昇を抑えるために運転電流を下げたり、モータトルクに余裕があり振動を抑えるために運転電流を下げる場合に再調整を行なって下さい。

③ CC.ADJ (モータ停止時電流調整ボリューム)

調整範囲は設定運転電流に対して20~90%の範囲です。

出荷時は、50%に設定されていますが、モータ保持力の関係で、モータ停止時電流を再調整する場合に使用します。反時計回りで電流値は減少します。

各部の機能と名称(1)

電源入力表示
CWパルスの信号入力端子
 モータのCW方向動作指令パルス入力です。(1パルス入力方式時は動作指令パルス入力となります。)

CCWパルス信号入力端子
 モータのCCW方向動作指令パルス入力です。(1パルス入力方式時は回転方向指令入力となり、Lレベルの時CW方向、Hレベルの時CCW方向を指令します。)

出力電流OFF信号入力端子
 モータへの出力電流を停止させる信号入力です。この信号が入力されている時パルス信号を入力してもモータは動作しません。

励磁タイミング信号出力端子
 フルステップ(0.72°ステップ):パルス信号が10パルス入力されるごとに1回出力します。
 ハーフステップ(0.36°ステップ):パルス信号が20パルス入力されるごとに1回出力します。

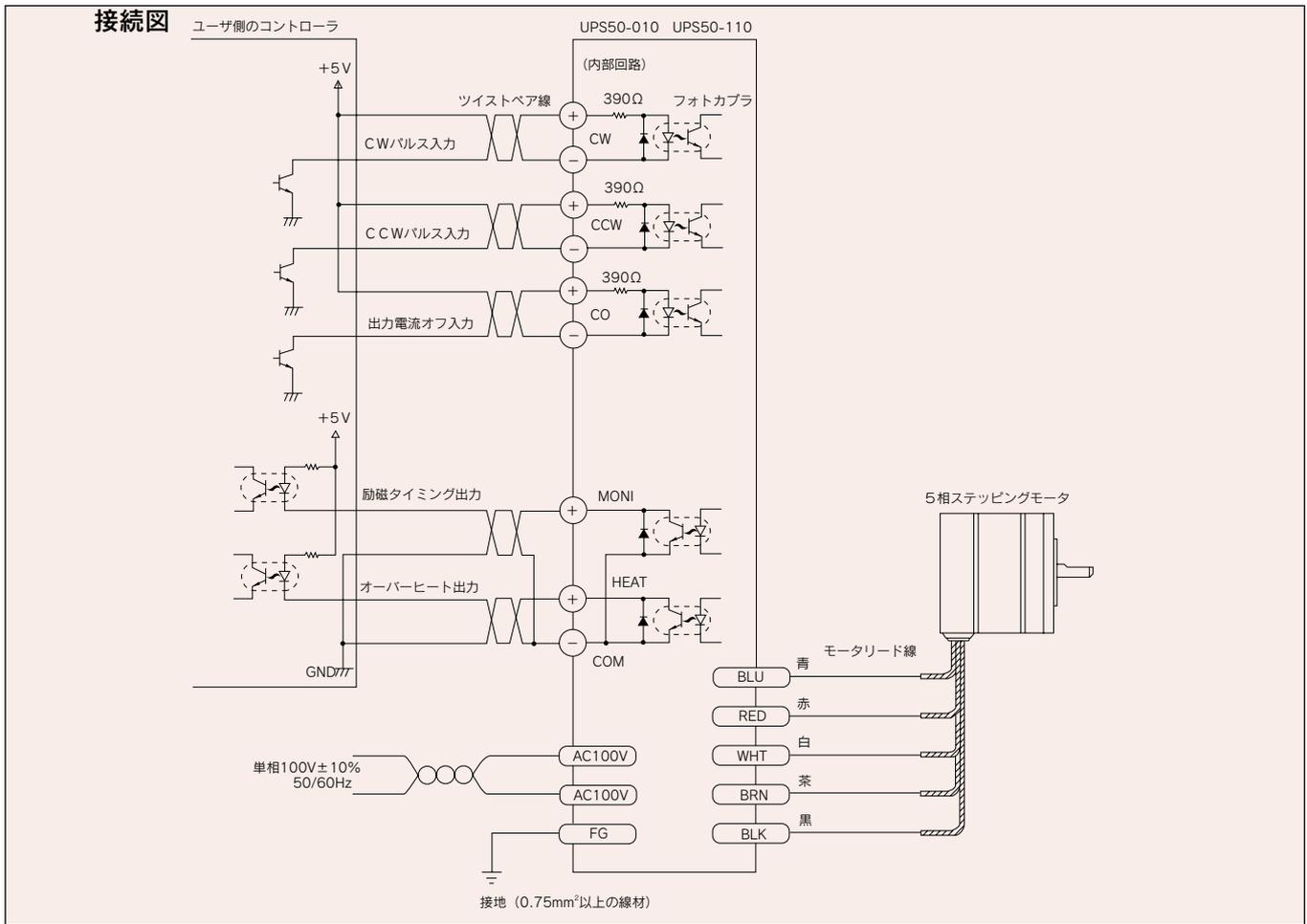
オーバーヒート信号出力端子
 ドライバ内部の放熱器の温度が70℃を越えた時出力します。

モータ接続端子
 モータ用出力端子でモータリード線の色に合わせて接続します。

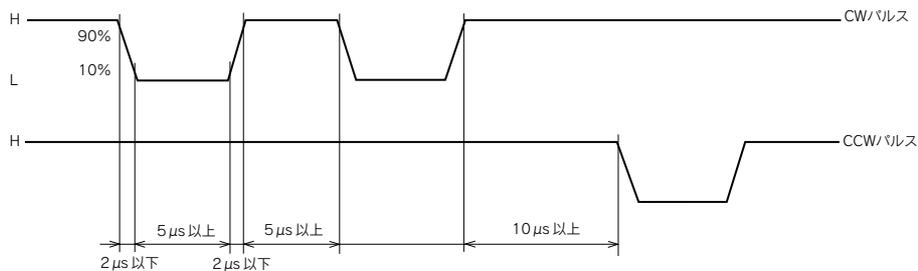
電源接続端子
 単相100V±10% 50/60Hz 電源へ接続します。

フレームグランド端子
 ドライバシャーシに接続されています。コントローラ側のFG端子と接続しアースを取って下さい。

UPS50シリーズ 接続図



入力信号の波形



1. パルス電圧は、H=4~5V、L=0~0.5Vとします。
2. パルス幅5μs以上、立ち上がり・立ち下がり時間2μs以下とし、パルスデューティ50%以下のパルスを入力してください。
3. 入力電圧が5V以上になる時は、電流が15mA程度になるようシリーズに抵抗を入れて下さい。

! ドライバは下記の点に注意してご使用ください。

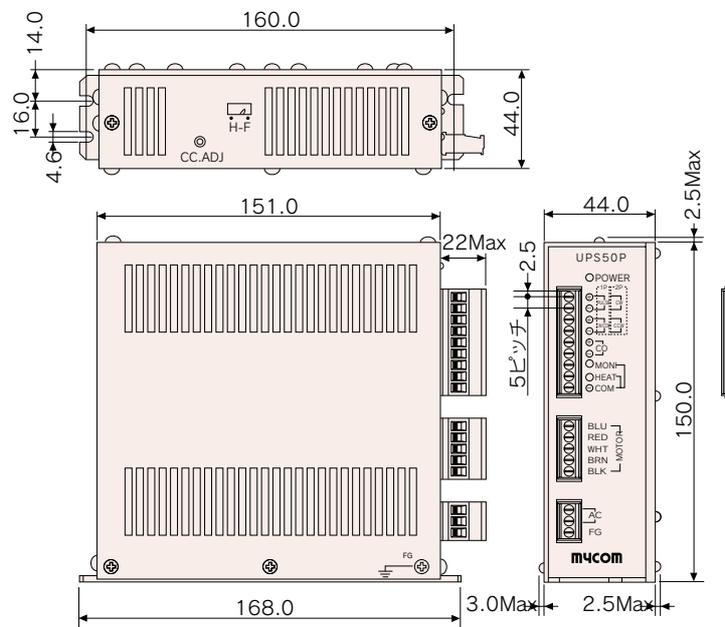
- 屋 内
- 腐食ガス・塵埃・水・油などが掛からないこと。
- 密閉した場所や、近くに発熱体がある場所でドライバを取り付ける場合には、必ず通気孔を設けドライバの温度上昇に注意してください。
- ドライバの近くに大きなノイズ発生源（高周波溶接機・大型電磁開閉器など）がある場合には、ノイズフィルタの挿入、ライン配線方法の検討など、ノイズ対策を行ってください。
- ドライバ内へ、導電性の切粉・ピン・電線くずなどが入らないようにしてください。
- モータ及び電源ラインは、0.75mm²以上のリード線で配線してください。

フェニックスコネクタ仕様ドライバ



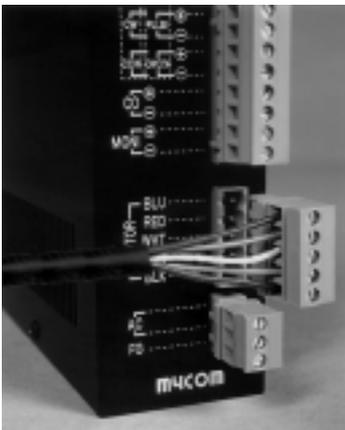
外形図

□UPS50-010P, □UPS50-110P



※他のドライバについては、当社へお問い合わせ下さい。

■フェニックスコネクタ



フェニックスコネクタタイプは、端子台とコネクタの両方のメリットを合わせ持った取り扱いの簡単な端子台です。信号ライン、電源ライン、モーターリード線をフェニックスコネクタに差し込んでコネクタのネジを締めるだけ。特殊なゆるみ防止機構を持ち、圧着端子を使用しなくても高い信頼性が得られます。また、リード線を接続したまま着脱が可能ですので、設置時やメンテナンス時の作業性が向上します。

パルスサーボユニット UPS50

50シリーズ 電磁ブレーキ付タイプ

5相・5本リードステッピングモータと無励磁作動型の
電磁ブレーキが合体しました。
急な電源トラブル時の落下事故防止に真価を発揮します。

〈特 徴〉

- 停電時の位置保持、落下防止に！
- ホールディングトルクの補助に！
- 停止時の発熱防止に！
- モータとドライバの完全なマッチング！
- 簡単な接続！
- すぐれたコストパフォーマンス！



UPS50シリーズ 電磁ブレーキ付タイプ仕様

ユニット型式	UPS50-566AM	UPS50-569AM	UPS50-596AM	UPS50-599AM	UPS50-5913AM	
モータ型式	PS566-AM	PS569-AM	PS596-AM	PS599-AM	PS5913-AM	
ステッピングモータ部	励磁最大静止トルク	3.7kgcm 0.37N・m	7.6kgcm 0.76N・m	11.8kgcm 1.18N・m	20.0kgcm 2.0N・m	38.0kgcm 3.8N・m
	ロータ慣性モーメント	240gcm ² 240×10 ⁻⁷ kg・m ²	440gcm ² 440×10 ⁻⁷ kg・m ²	1000gcm ² 1000×10 ⁻⁷ kg・m ²	1500gcm ² 1500×10 ⁻⁷ kg・m ²	2100gcm ² 2100×10 ⁻⁷ kg・m ²
	基本ステップ角	0.72°				
	絶縁耐圧	常温常湿において、モータコイル・ケース間に50Hz,1.0kVを1分間印加しても異常を認めない。				
	絶縁階級	B種 (130℃)				
	絶縁抵抗	常温常湿において、モータコイル・ケース間をDC500Vメガーで測定した値が100MΩ以上。				
	使用周囲温度	-10℃～+50℃				
	質量	0.95kg	1.5kg	2.5kg	3.5kg	4.5kg
	電磁ブレーキ	電磁ブレーキ型式	無励磁作動型			
		電源電圧	DC 24V ±10%			
電源電流		0.17A (75℃のとき) 注		0.35A (75℃のとき) 注		
静摩擦トルク		3kgcm 0.3N・m		10kgcm 1.0N・m		
ブレーキ作動時間		35msec以下				
ブレーキ開放時間		50msec以下				
使用定格		連続				
電磁ブレーキ部のコイル温度		at75℃ (ブレーキの動作頻度により、コイル温度は変化します。) モータ停止時の保持ブレーキですので制動用には使用できません。				
ドライバ型式	UPS50-010	UPS50-110				
ドライバ部	電源電圧	単相100V±10% 50/60Hz				
	消費電流	2.0A以下	3.5A以下			
	駆動方式	スターバイポーラ・チョッパ定電流方式				
	励磁方式	フルステップ0.72°/step、ハーフステップ0.36°/step (内蔵スイッチにより選択)				
	付属機能	オートカレントダウン、出力電流オフ入力、励磁タイミング信号出力、オーバーヒート信号出力				
	パルス信号入力	2パルス入力方式/1パルス入力方式 (内蔵スイッチにより選択) フォトカプラ入力方式、信号電圧 H=4~5V、L=0~0.5V、入力抵抗390Ω				
	絶縁耐圧	常温常湿において、ケース・電源入力端子間、ケース・信号入出力端子間、電源入力端子・信号入出力端子間に50Hz,1.0kVを1分間印加しても異常を認めない。				
	絶縁抵抗	常温常湿において、ケース・電源入力端子間、ケース・信号入出力端子間、電源入力端子・信号入出力端子間をDC500Vメガーで測定した値が100MΩ以上。				
使用周囲温度	0℃～+40℃					
質量	1.0kg					

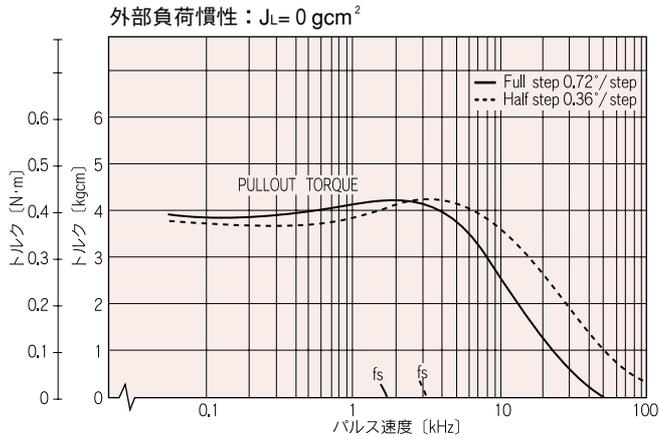
- 励磁最大静止トルクは、専用ドライバにて定格電流、4相励磁時の値です。
- 消費電流値は、モータに負荷を加えたときのドライバ最大入力電流値です。(パルス速度により異なります)
- ロータ慣性モーメント、モータ質量には、それぞれ電磁ブレーキ部の慣性モーメント、質量を含みます。



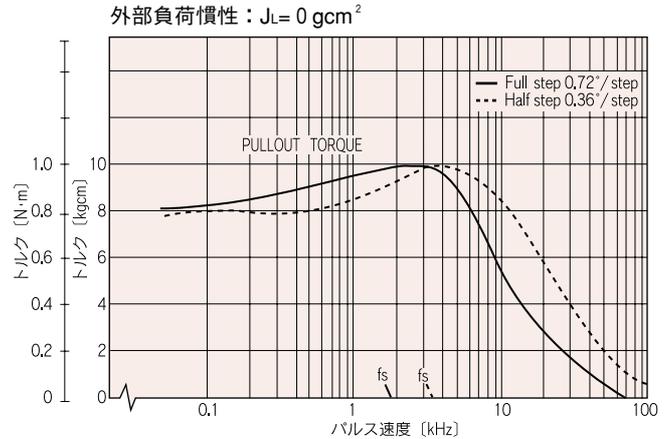
ご注意：モータとドライバを接続した状態では、絶対に絶縁抵抗測定、耐圧試験を行わないで下さい。

UPS50シリーズ 電磁ブレーキ付タイプ トルク特性図

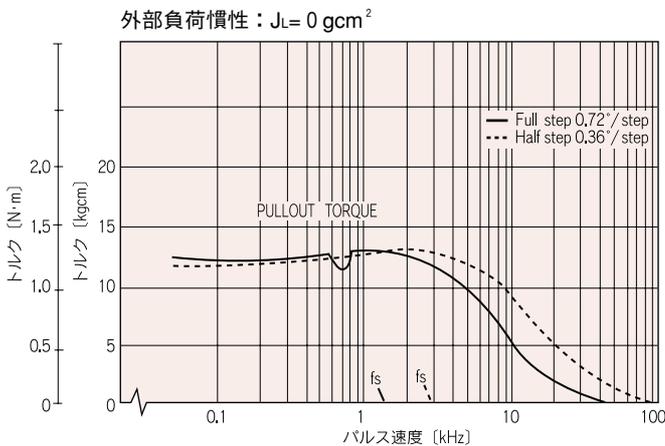
UPS50-566AM



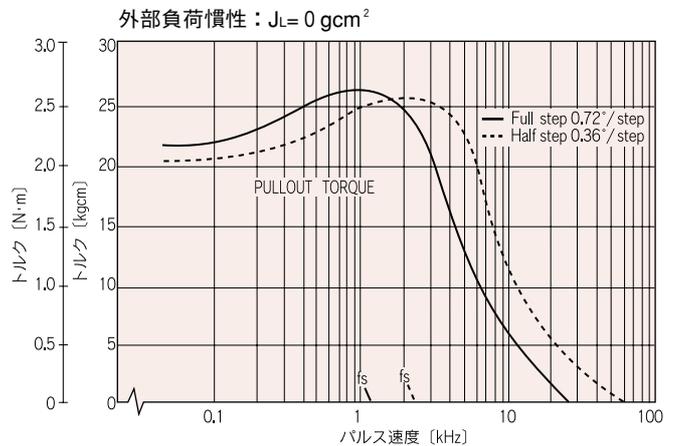
UPS50-569AM



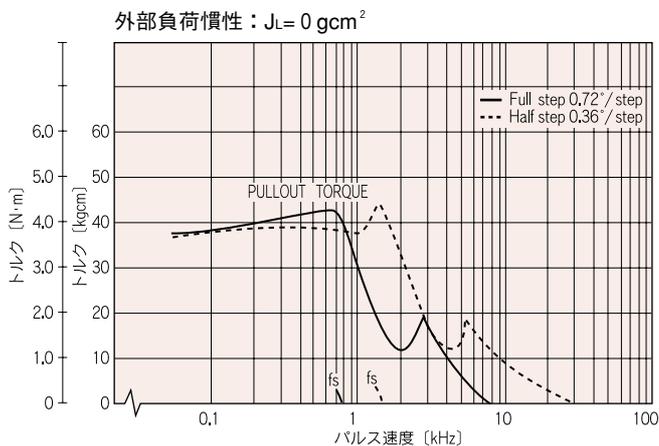
UPS50-596AM



UPS50-599AM



UPS50-5913AM



ご注意

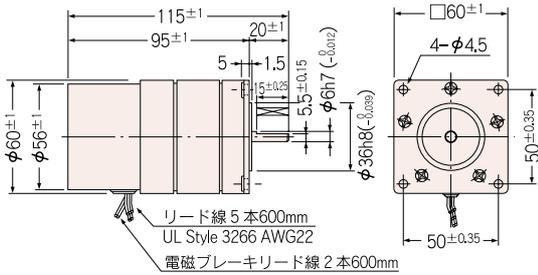


- 駆動条件によっては、モータが著しく発熱する場合があります。モータケース温度は100℃以下でご使用ください。
- モータ停止時には、カレントダウン機能の働きにより、励磁最大静止トルクも低下しています。

UPS50シリーズ 電磁ブレーキ付タイプ モータ外形図

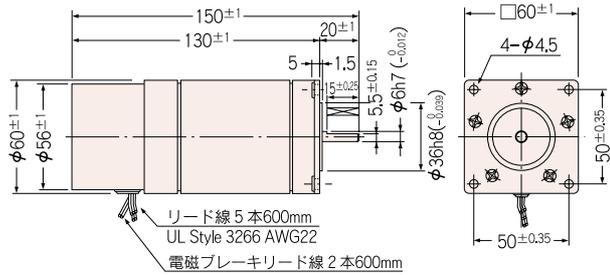
UPS50-566AM

モータ品名：PS566-AM 質量0.95kg / ドライバ品名：UPS50-010



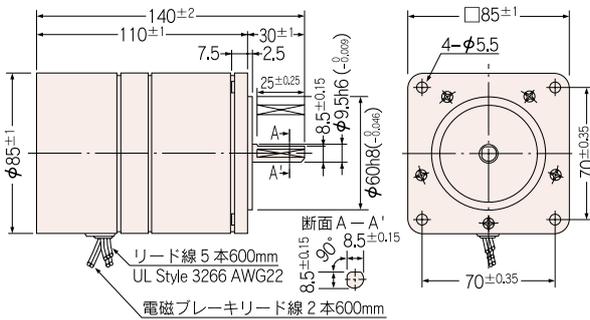
UPS50-569AM

モータ品名：PS569-AM 質量1.5kg / ドライバ品名：UPS50-110



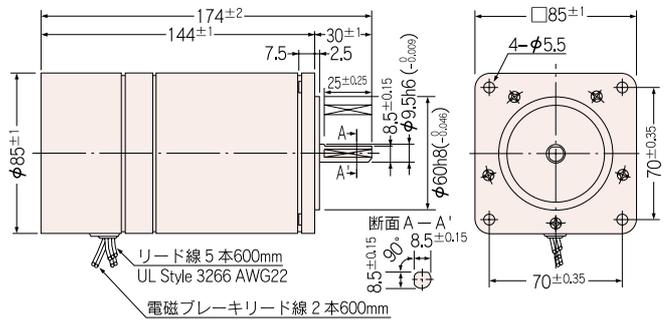
UPS50-596AM

モータ品名：PS596-AM 質量2.5kg / ドライバ品名：UPS50-110



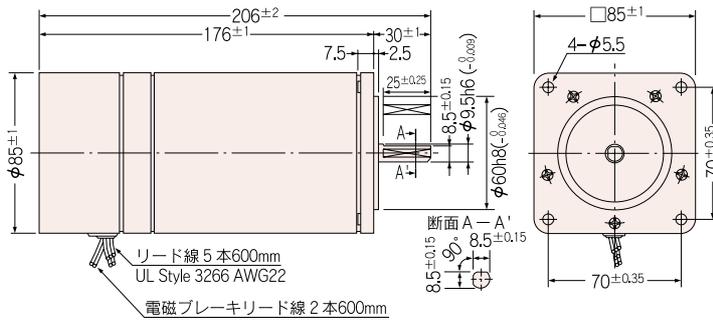
UPS50-599AM

モータ品名：PS599-AM 質量3.5kg / ドライバ品名：UPS50-110



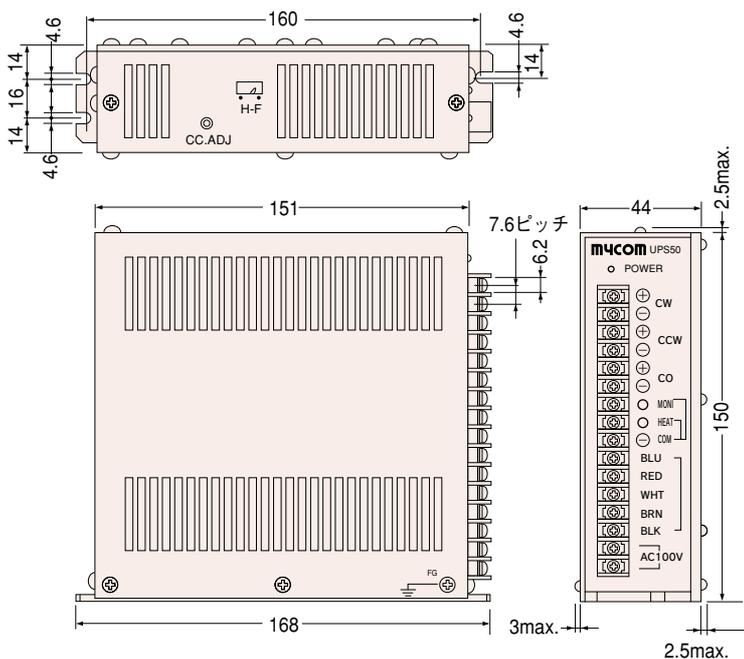
UPS50-5913AM

モータ品名：PS5913-AM 質量4.5kg / ドライバ品名：UPS50-110

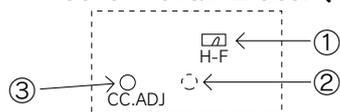


UPS50シリーズ ドライバ

UPS50-010,UPS50-110 外形寸法図(mm)



各部の機能と名称(2)



① ステップ角切替スイッチ

「F」側にするると0.72°/ステップ 1回転 500パルス
「H」側にするると0.36°/ステップ 1回転 1000パルスが設定されます。

② C.ADJ (モータ運転電流調整ボリューム)

出荷時にはモータ定格電流に設定されていますが、モータ・ドライバの温度上昇を抑えるために運転電流を下げたり、モータトルクに余裕があり振動を抑えるために運転電流を下げる場合に再調整を行なって下さい。

③ CC.ADJ (モータ停止時電流調整ボリューム)

調整範囲は設定運転電流に対して20~90%の範囲です。

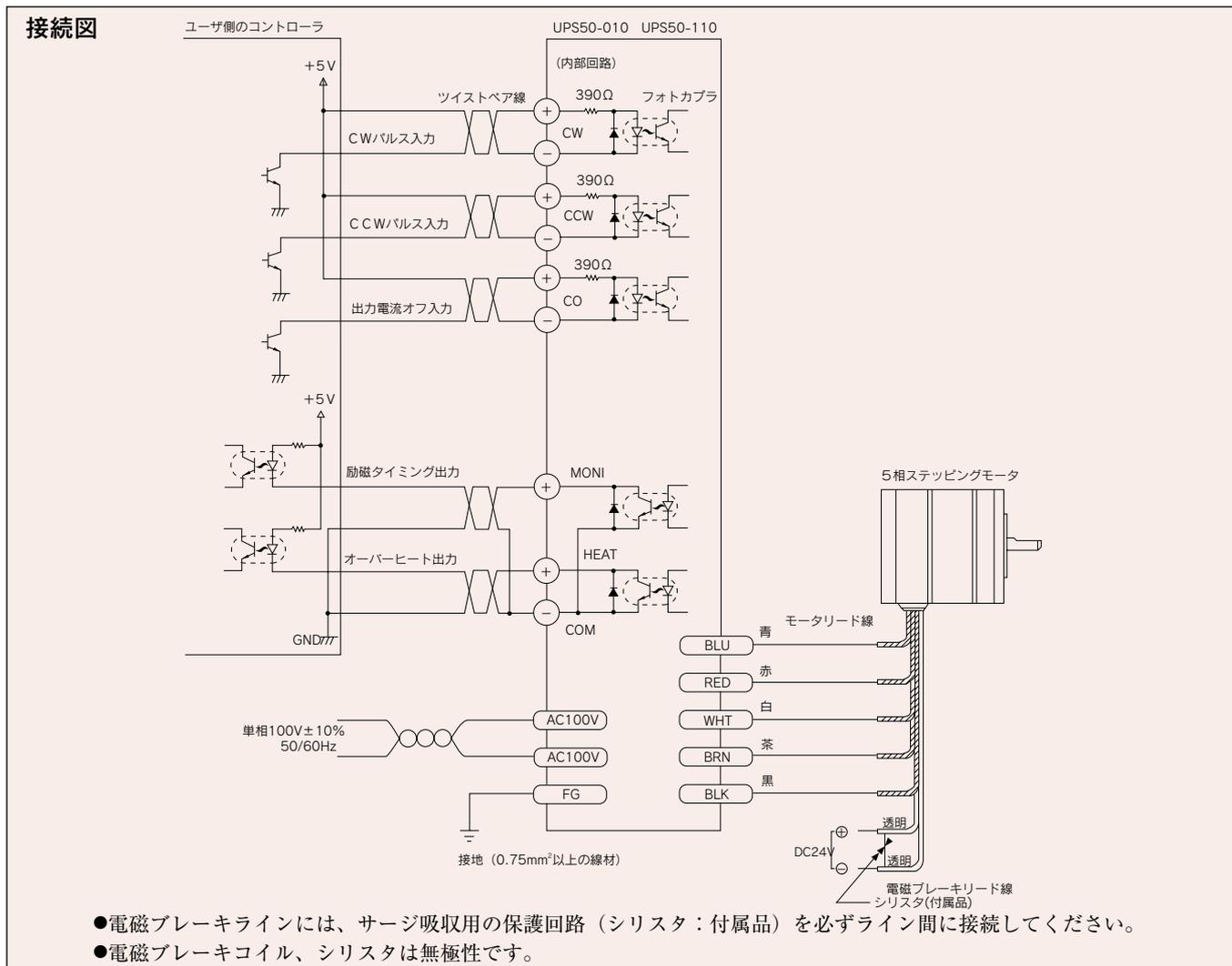
出荷時は、50%に設定されていますが、モータ保持力の関係で、モータ停止時電流を再調整する場合に使用します。反時計回りで電流値は減少します。

各部の機能と名称(1)

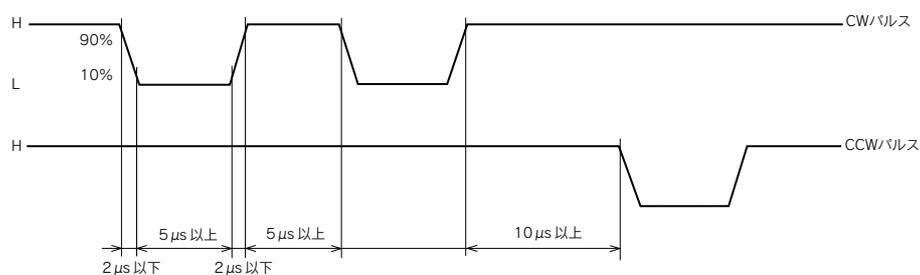
- 電源入力表示**
- CWパルスの信号入力端子**
モータのCW方向動作指令パルス入力です。(1パルス入力方式時は動作指令パルス入力となります。)
- CCWパルス信号入力端子**
モータのCCW方向動作指令パルス入力です。(1パルス入力方式時は回転方向指令入力となり、Lレベルの時CW方向、Hレベルの時CCW方向を指令します。)
- 出力電流OFF信号入力端子**
モータへの出力電流を停止させる信号入力です。この信号が入力されている時パルス信号を入力してもモータは動作しません。
- 励磁タイミング信号出力端子**
フルステップ(0.72°ステップ):パルス信号が10パルス入力されるごとに1回出力します。
ハーフステップ(0.36°ステップ):パルス信号が20パルス入力されるごとに1回出力します。
- オーバーヒート信号出力端子**
ドライバ内部の放熱器の温度が70℃を越えた時出力します。
- モータ接続端子**
モータ用出力端子でモータリード線の色に合わせて接続します。
- 電源接続端子**
単相100V±10% 50/60Hz 電源へ接続します。
- フレームグランド端子**
ドライバシャーシに接続されています。コントローラ側のFG端子と接続しアースを取って下さい。

PULSE SERVO UNITS

UPS50シリーズ 電磁ブレーキ付タイプ 接続図



入力信号の波形

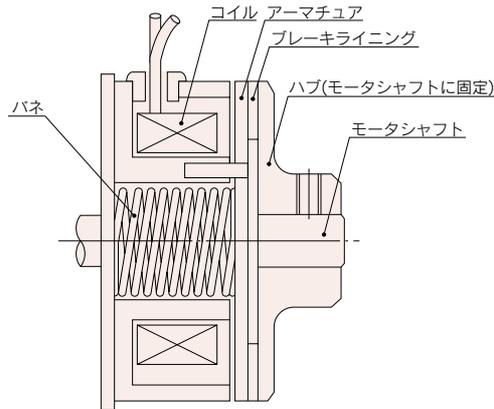


ドライバは下記の点に注意してご使用ください。

- 屋 内
- 腐食ガス・塵埃・水・油などが掛からないこと。
- 密閉した場所や、近くに発熱体がある場所でドライバを取り付ける場合には、必ず通気孔を設けドライバの温度上昇に注意してください。
- ドライバの近くに大きなノイズ発生源（高周波溶接機・大型電磁開閉器など）がある場合には、ノイズフィルタの挿入、ライン配線方法の検討など、ノイズ対策を行ってください。
- ドライバ内へ、導電性の切粉・ピン・電線くずなどが入らないようにしてください。
- モータ及び電源ラインは、 0.75mm^2 以上のリード線で配線してください。

UPS50シリーズ 電磁ブレーキ付タイプ

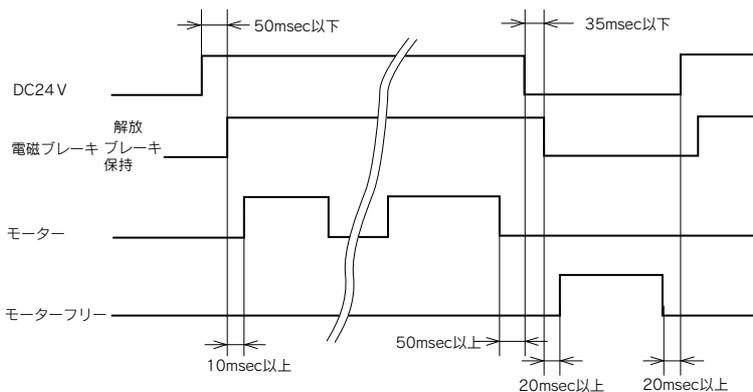
電磁ブレーキの構造



〈ブレーキ保持状態〉

1. コイルに電流が流れると、アーマチュアが吸収されモータがフリーとなります。
2. コイルの電源が切れると、アーマチュアはバネによりハブに押しつけられ、ブレーキ保持状態となります。

電磁ブレーキの動作タイミング



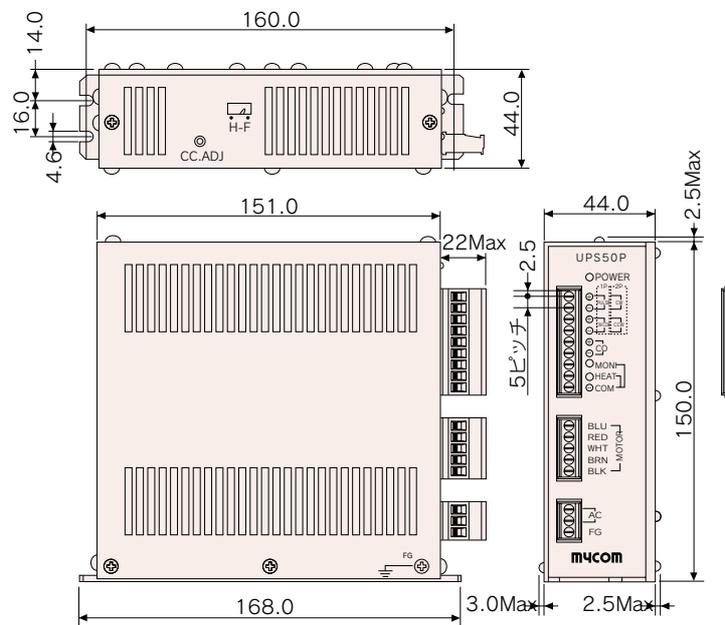
- モータ運転スタートは、電磁ブレーキ解放後に行います。
- 電磁ブレーキのブレーキ保持動作は、モータ停止後、50msec程度の余をとってください。(負荷慣性値およびスピードにより異なります)

フェニックスコネクタ仕様ドライバ



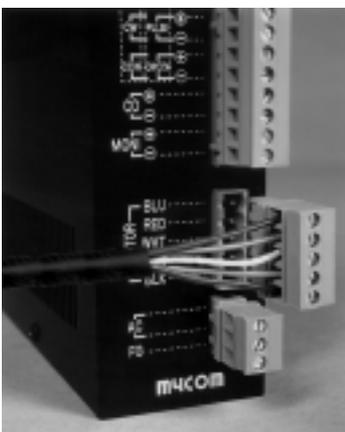
外形図

□UPS50-010P, □UPS50-110P



※他のドライバについては、当社へお問い合わせ下さい。

■フェニックスコネクタ



フェニックスコネクタタイプは、端子台とコネクタの両方のメリットを合わせ持った取り扱いの簡単な端子台です。信号ライン、電源ライン、モーターリード線をフェニックスコネクタに差し込んでコネクタのネジを締めるだけ。特殊なゆるみ防止機構を持ち、圧着端子を使用しなくても高い信頼性が得られます。また、リード線を接続したまま着脱が可能ですので、設置時やメンテナンス時の作業性が向上します。

パルスサーボユニット UPS50

50シリーズ THガード付タイプ

強力ギヤヘッドの採用により、大きな駆動力を必要とする用途に最適な、高精度ガード付タイプステッピングモータユニット！

〈特 徴〉

- 小型で高出力トルク！
- 低振動で滑らかな運転！
- 強力な駆動力を発揮！
- すぐれたコストパフォーマンス！
- 完全なマッチング！
- 簡単な接続！



UPS50シリーズ THギヤード付タイプ仕様

(ユニット型式、モータ型式のAは片軸、Bは両軸の製品です。)

ユニット型式		片軸	両軸	UPS50-566TG07A	UPS50-566TG10A	UPS50-566TG20A	UPS50-566TG30A	
				UPS50-566TG07B	UPS50-566TG10B	UPS50-566TG20B	UPS50-566TG30B	
ステッピングモータ部	励磁最大静止トルク			25kgcm 2.5N・m	30kgcm 3.0N・m	35kgcm 3.5N・m	40kgcm 4.0N・m	
	ローター慣性モーメント			200gcm ² 200×10 ⁻⁷ kg・m ²				
	基本ステップ角			0.1°	0.072°	0.036°	0.024°	
	減速比			1:7.2	1:10	1:20	1:30	
	許容トルク			25kgcm 2.5N・m	30kgcm 3.0N・m	35kgcm 3.5N・m	40kgcm 4.0N・m	
	許容スラスト荷重			4kg 40N				
	許容オーバーハング荷重			10kg 100N				
	バックラッシュ	分			15 (0.25°)	15 (0.25°)	10 (0.167°)	10 (0.167°)
	使用速度範囲 (出力軸回転数)	フルステップ時			0~15000Hz (0~250r/min)	0~15000Hz (0~180r/min)	0~15000Hz (0~90r/min)	0~15000Hz (0~60r/min)
		ハーフステップ時			0~30000Hz (0~250r/min)	0~30000Hz (0~180r/min)	0~30000Hz (0~90r/min)	0~30000Hz (0~60r/min)
	励磁方式	フルステップ時			0.1°/step	0.072°/step	0.036°/step	0.024°/step
		ハーフステップ時			0.05°/step	0.036°/step	0.018°/step	0.012°/step
	絶縁耐圧	常温常湿において、モータコイル・ケース間に50Hz, 1.0kVを1分間印加しても異常を認めない。						
	絶縁階級	B種 (130°C)						
絶縁抵抗	常温常湿において、モータコイル・ケース間をDC500Vメガーで測定した値が100MΩ以上。							
使用周囲温度	-10°C~+50°C							
質量	1.1kg							
ドライバ型式	UPS50-010							
電源電圧	単相100V±10% 50/60Hz							
消費電流	2.0A以下							
駆動方式	スターバイポーラ・チョップパ定電流方式							
励磁方式	フルステップ0.72°/step、ハーフステップ0.36°/step (内蔵スイッチにより選択)							
付属機能	オートカレントダウン、出力電流オフ入力、励磁タイミング信号出力、オーバーヒート信号出力							
パルス信号入力	2パルス入力方式/1パルス入力方式 (内蔵スイッチにより選択) フォトカプラ入力方式、信号電圧 H=4~5V、L=0~0.5V、入力抵抗390Ω							
絶縁耐圧	常温常湿において、ケース・電源入力端子間、ケース・信号入出力端子間、電源入力端子・信号入出力端子間に50Hz, 1.0kVを1分間印加しても異常を認めない。							
絶縁抵抗	常温常湿において、ケース・電源入力端子間、ケース・信号入出力端子間、電源入力端子・信号入出力端子間をDC500Vメガーで測定した値が100MΩ以上。							
使用周囲温度	0°C~+40°C							
質量	1.0kg							

- 励磁最大静止トルクは、専用ドライバにて定格電流、4相励磁の値を基準にギヤ部の許容強度を考慮した値です。
- 消費電流値は、モータに負荷を加えたときのドライバ最大入力電流値です。(パルス速度により異なります。)
- 許容トルクはギヤ部の機械的強度の限界値を表します。加速トルク、負荷変動分も含めこの許容トルク以下でお使い下さい。
- 許容オーバーハング荷重はギヤ出力軸の先端より10mmの位置での値です。
- モータ回転方向とギヤ出力軸の回転方向は減速比1:7.2、1:10タイプは同じに、減速比1:20、1:30タイプは逆になります。



ご注意：モータとドライバを接続した状態では、絶対に絶縁抵抗測定、耐圧試験を行わないで下さい。

UPS50シリーズ THギヤード付タイプ仕様

(ユニット型式、モータ型式のAは片軸、Bは両軸の製品です。)

ユニット型式		片軸	両軸	UPS50-596TG07A	UPS50-596TG10A	UPS50-596TG20A	UPS50-596TG30A	
				UPS50-596TG07B	UPS50-596TG10B	UPS50-596TG20B	UPS50-596TG30B	
ステッピングモータ部	励磁最大静止トルク			90kgcm 9.0N・m	90kgcm 9.0N・m	120kgcm 12.0N・m	120kgcm 12.0N・m	
	ローター慣性モーメント			700gcm ² 700×10 ⁻⁷ kg・m ²				
	基本ステップ角			0.1°	0.072°	0.036°	0.024°	
	減速比			1:7.2	1:10	1:20	1:30	
	許容トルク			90kgcm 9.0N・m	90kgcm 9.0N・m	120kgcm 12.0N・m	120kgcm 12.0N・m	
	許容スラスト荷重			10kg 100N				
	許容オーバーハング荷重			30kg 300N				
	バックラッシュ			15 (0.25°)	15 (0.25°)	10 (0.167°)	10 (0.167°)	
	使用速度範囲 (出力軸回転数)	フルステップ時			0~15000Hz (0~250r/min)	0~15000Hz (0~180r/min)	0~15000Hz (0~90r/min)	0~15000Hz (0~60r/min)
		ハーフステップ時			0~30000Hz (0~250r/min)	0~30000Hz (0~180r/min)	0~30000Hz (0~90r/min)	0~30000Hz (0~60r/min)
	励磁方式	フルステップ時			0.1°/step	0.072°/step	0.036°/step	0.024°/step
		ハーフステップ時			0.05°/step	0.036°/step	0.018°/step	0.012°/step
	絶縁耐圧	常温常湿において、モータコイル・ケース間に50Hz, 1.0kVを1分間印加しても異常を認めない。						
	絶縁階級	B種 (130°C)						
絶縁抵抗	常温常湿において、モータコイル・ケース間をDC500Vメガーで測定した値が100MΩ以上。							
使用周囲温度	-10°C~+50°C							
質量	2.65kg							
ドライバ型式	UPS50-110							
電源電圧	単相100V±10% 50/60Hz							
消費電流	3.5A以下							
駆動方式	スターバイポーラ・チョッパ定電流方式							
励磁方式	フルステップ0.72°/step、ハーフステップ0.36°/step (内蔵スイッチにより選択)							
付属機能	オートカレントダウン、出力電流オフ入力、励磁タイミング信号出力、オーバーヒート信号出力							
パルス信号入力	2パルス入力方式/1パルス入力方式 (内蔵スイッチにより選択) フォトカプラ入力方式、信号電圧 H=4~5V、L=0~0.5V、入力抵抗220Ω							
絶縁耐圧	常温常湿において、ケース・電源入力端子間、ケース・信号入出力端子間、電源入力端子・信号入出力端子間に50Hz, 1.0kVを1分間印加しても異常を認めない。							
絶縁抵抗	常温常湿において、ケース・電源入力端子間、ケース・信号入出力端子間、電源入力端子・信号入出力端子間をDC500Vメガーで測定した値が100MΩ以上。							
使用周囲温度	0°C~+40°C							
質量	1.0kg							

- 励磁最大静止トルクは、専用ドライバにて定格電流、4相励磁の値を基準にギヤ部の許容強度を考慮した値です。
- 消費電流値は、モータに負荷を加えたときのドライバ最大入力電流値です。(パルス速度により異なります。)
- 許容トルクはギヤ部の機械的強度の限界値を表します。加速トルク、負荷変動分も含めこの許容トルク以下でお使い下さい。
- 許容オーバーハング荷重はギヤ出力軸の先端より10mmの位置での値です。
- モータ回転方向とギヤ出力軸の回転方向は減速比1:7.2、1:10タイプは同じに、減速比1:20、1:30タイプは逆になります。

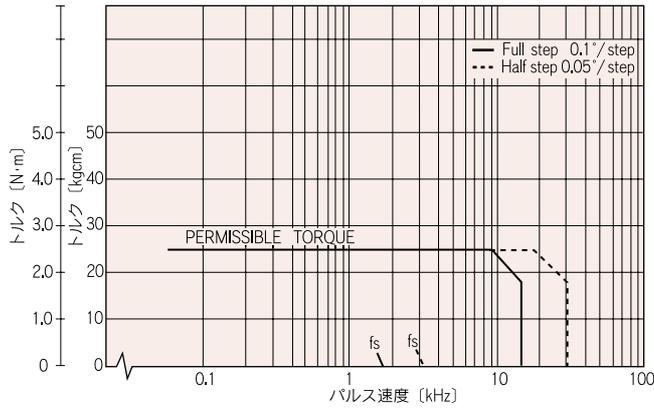


ご注意：モータとドライバを接続した状態では、絶対に絶縁抵抗測定、耐圧試験を行わないで下さい。

UPS50シリーズ THギヤード付タイプ トルク特性図

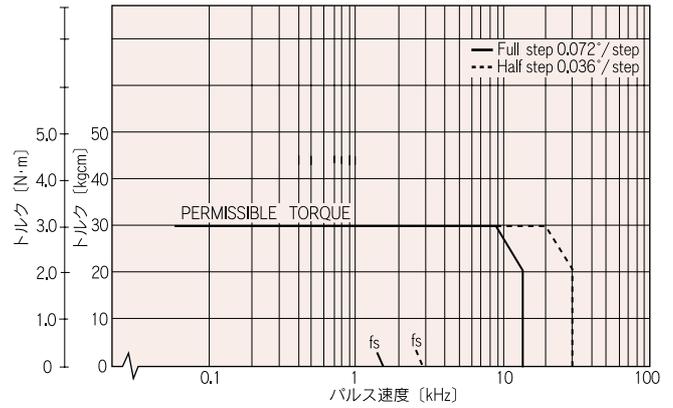
UPS50-566TG07B

外部負荷慣性： $J_L=185\text{gcm}^2$ ($185\times 10^{-7}\text{kg}\cdot\text{m}^2$)
クリーンダンパ D6CL-6.0付



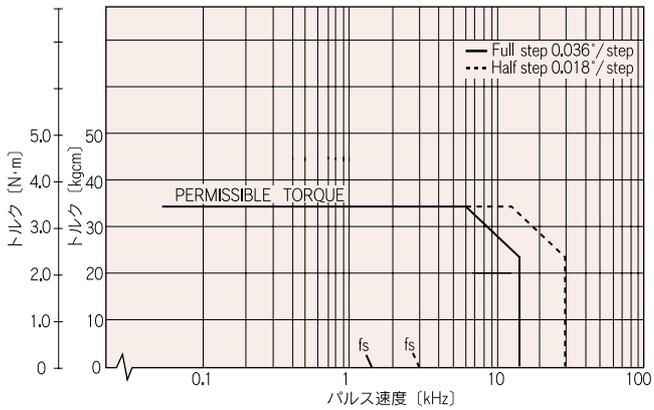
UPS50-566TG10B

外部負荷慣性： $J_L=185\text{gcm}^2$ ($185\times 10^{-7}\text{kg}\cdot\text{m}^2$)
クリーンダンパ D6CL-6.0付



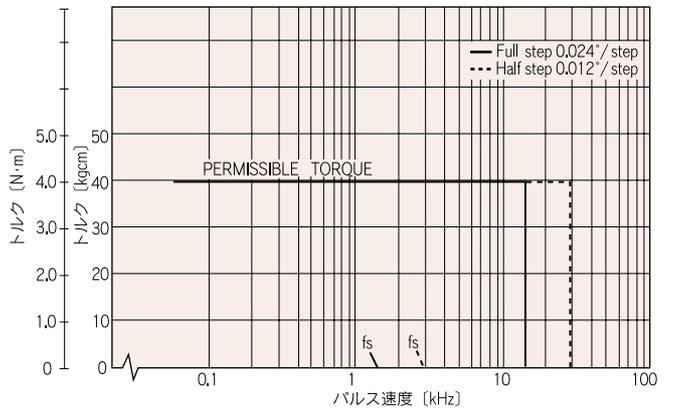
UPS50-566TG20B

外部負荷慣性： $J_L=185\text{gcm}^2$ ($185\times 10^{-7}\text{kg}\cdot\text{m}^2$)
クリーンダンパ D6CL-6.0付



UPS50-566TG30B

外部負荷慣性： $J_L=185\text{gcm}^2$ ($185\times 10^{-7}\text{kg}\cdot\text{m}^2$)
クリーンダンパ D6CL-6.0付



ご注意

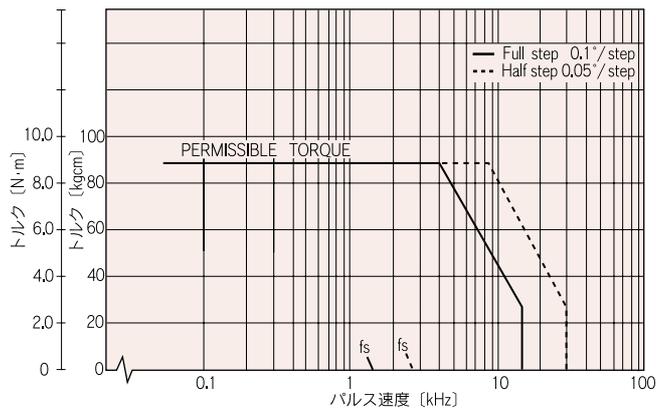


- 駆動条件によっては、モータが著しく発熱する場合があります。モータケース温度は100℃以下でご使用ください。
- モータ停止時には、カレントダウン機能の働きにより、励磁最大静止トルクも低下しています。

UPS50シリーズ THギヤード付タイプ トルク特性図

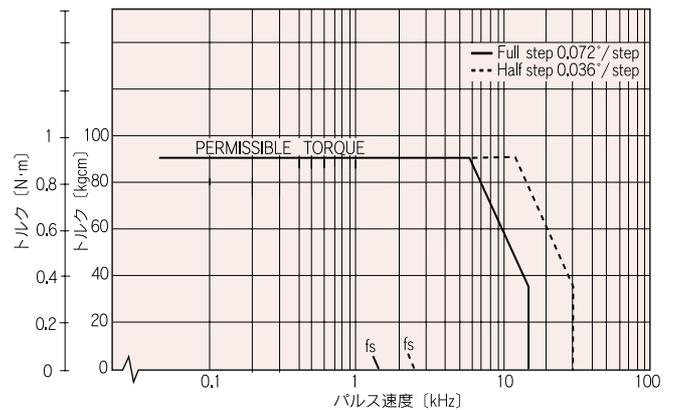
UPS50-596TG07B

外部負荷慣性：870gcm² (870×10⁻⁷kg・m²)
クリーンダンパ D9CL-9.5付



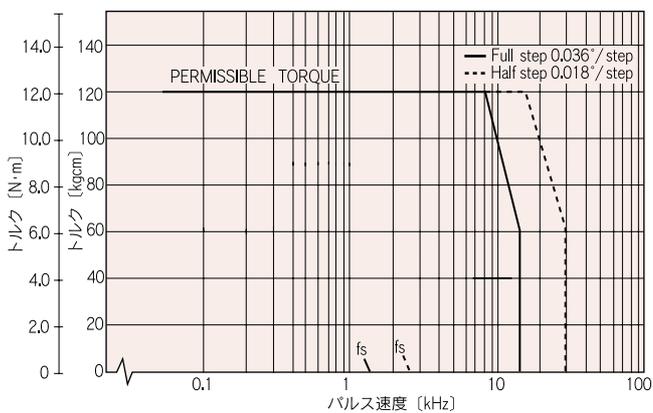
UPS50-596TG10B

外部負荷慣性：870gcm² (870×10⁻⁷kg・m²)
クリーンダンパ D9CL-9.5付



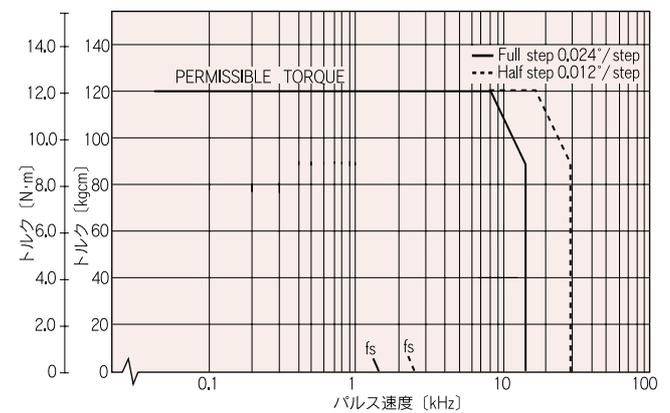
UPS50-596TG20B

外部負荷慣性：870gcm² (870×10⁻⁷kg・m²)
クリーンダンパ D9CL-9.5付



UPS50-596TG30B

外部負荷慣性：870gcm² (870×10⁻⁷kg・m²)
クリーンダンパ D9CL-9.5付



PULSE SERVO
UNITS

ご注意

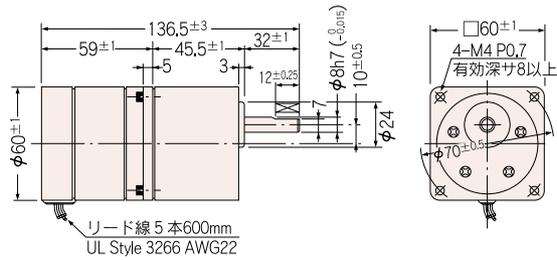


- 駆動条件によっては、モータが著しく発熱する場合があります。モータケース温度は100℃以下でご使用ください。
- モータ停止時には、カレントダウン機能の働きにより、励磁最大静止トルクも低下しています。

UPS50シリーズ THギヤード付タイプ モータ外形図

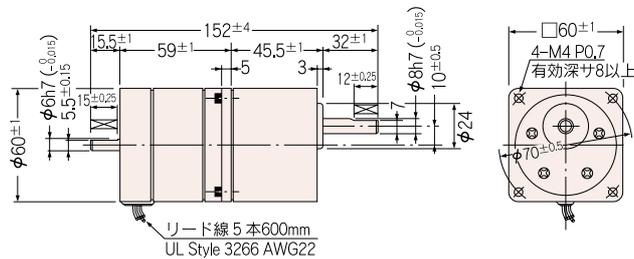
UPS50-566TG07,10,20,30A (片軸シャフト)

モータ品名: PS566TG07,10,20,30-A 質量1.25kg / ドライバ品名: UPS50-010



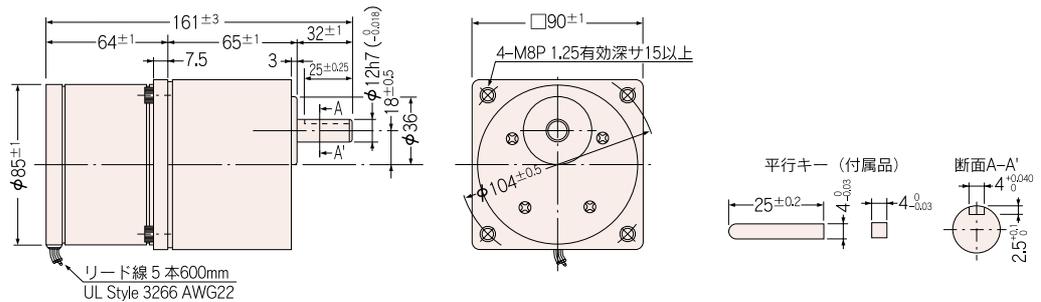
UPS50-566TG07,10,20,30B (両軸シャフト)

モータ品名: PS566TG07,10,20,30-B 質量1.25kg / ドライバ品名: UPS50-010



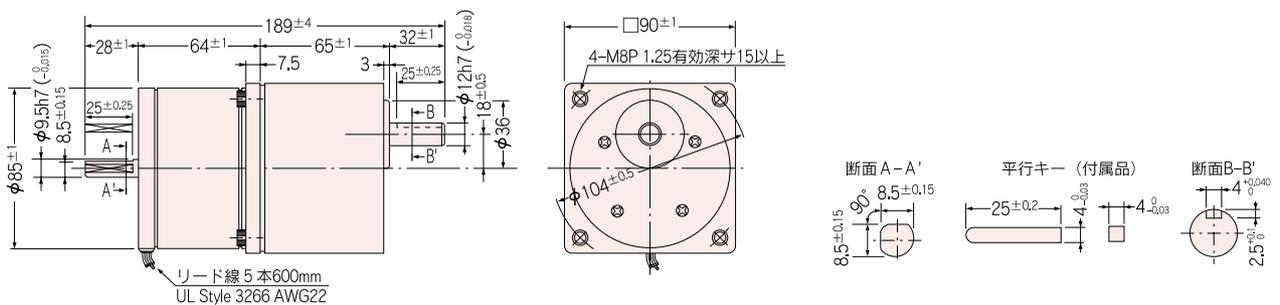
UPS50-596TG07,10,20,30A (片軸シャフト)

モータ品名: PS596TG07,10,20,30-A 質量2.65kg / ドライバ品名: UPS50-010



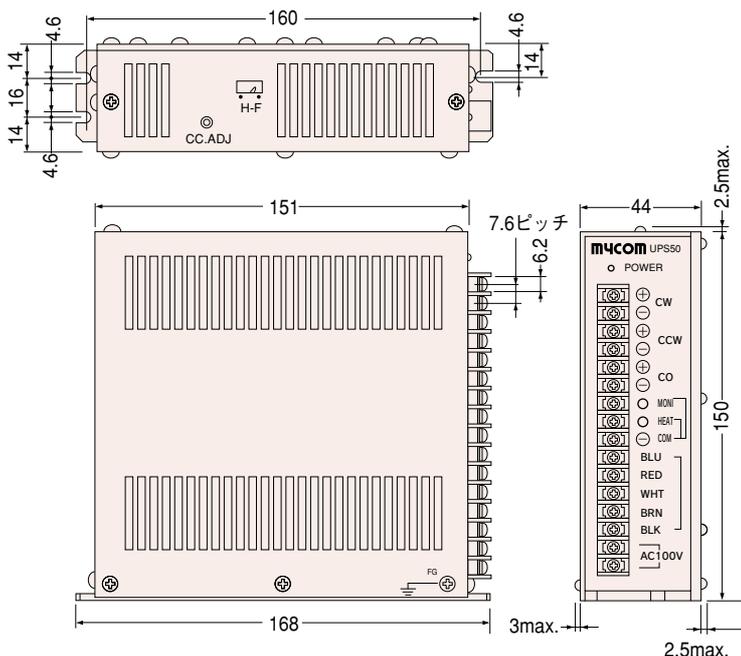
UPS50-596TG07,10,20,30B (両軸シャフト)

モータ品名: PS596TG07,10,20,30-B 質量2.65kg / ドライバ品名: UPS50-010

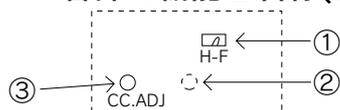


UPS50シリーズ ドライバ

UPS50-010,UPS50-110 外形寸法図(mm)



各部の機能と名称(2)



① ステップ角切替スイッチ

「F」側になると0.72°/ステップ1回転 500パルス
「H」側になると0.36°/ステップ1回転 1000パルスが設定されます。

② C.ADJ (モータ運転電流調整ボリューム)

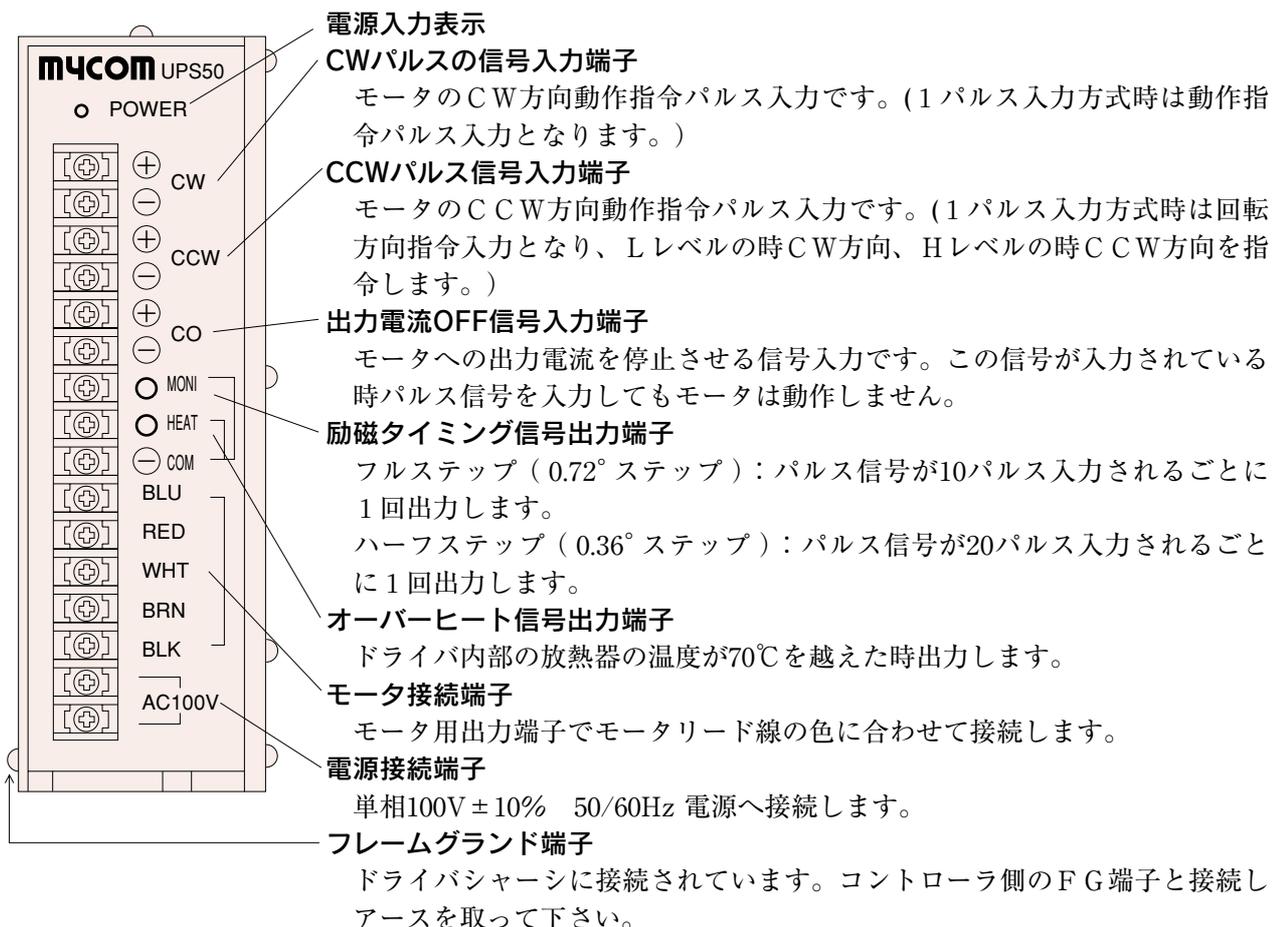
出荷時にはモータ定格電流に設定されていますが、モータ・ドライバの温度上昇を抑えるために運転電流を下げたり、モータトルクに余裕があり振動を抑えるために運転電流を下げる場合に再調整を行なって下さい。

③ CC.ADJ (モータ停止時電流調整ボリューム)

調整範囲は設定運転電流に対して20~90%の範囲です。

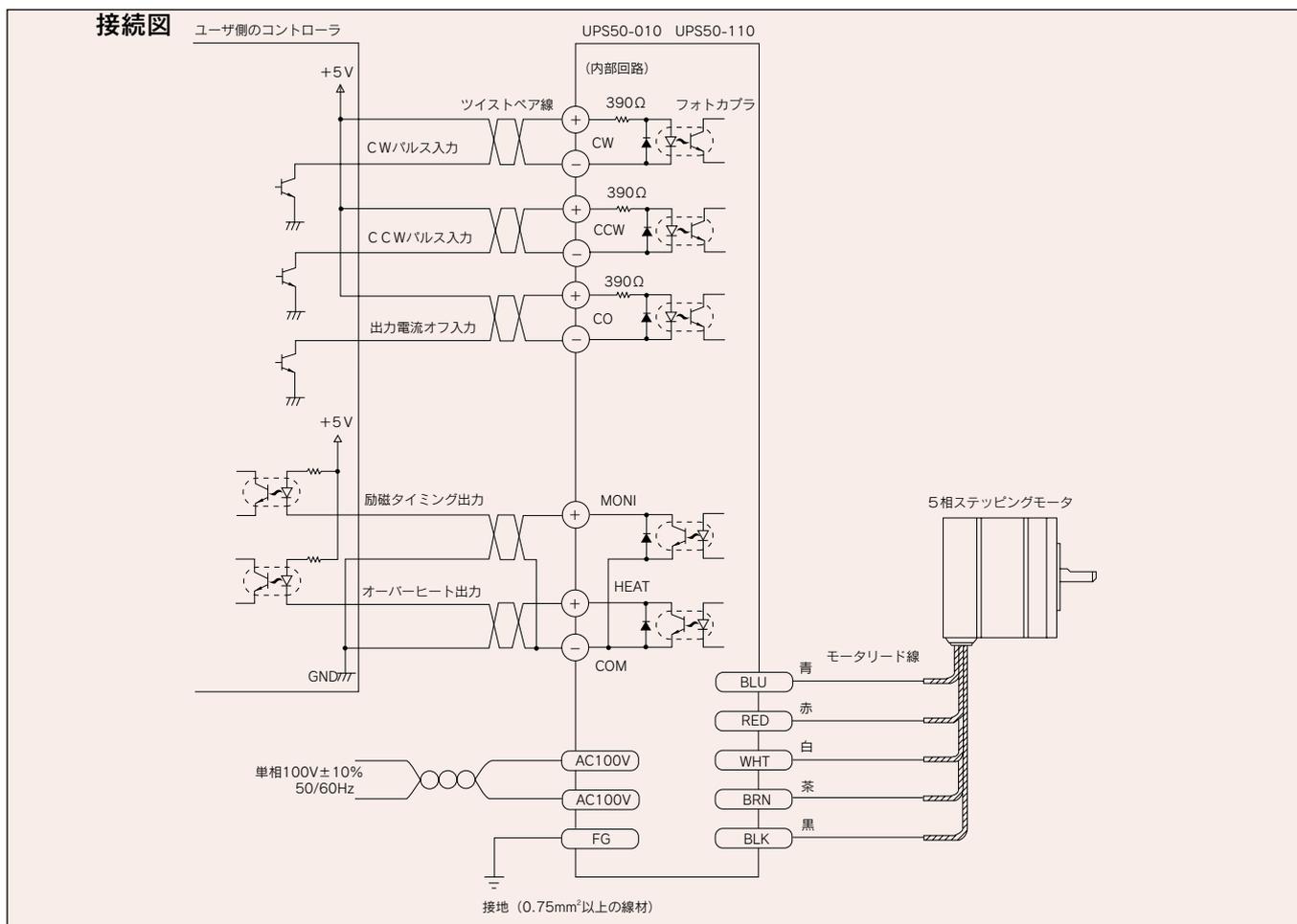
出荷時は、50%に設定されていますが、モータ保持力の関係で、モータ停止時電流を再調整する場合に使用します。反時計回りで電流値は減少します。

各部の機能と名称(1)

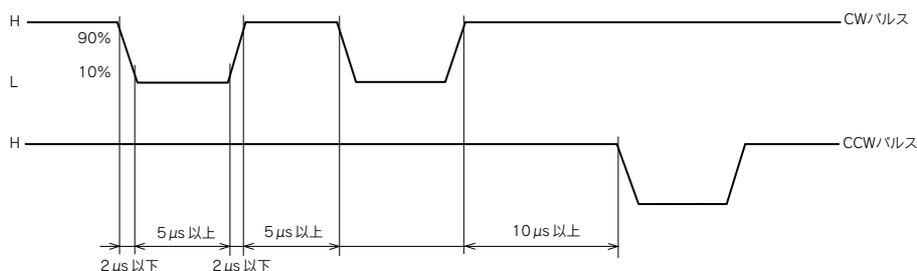


PULSE SERVO
UNITS

UPS50シリーズ 接続図



入力信号の波形



1. パルス電圧は、H=4~5V、L=0~0.5Vとします。
2. パルス幅5μs以上、立ち上がり・立ち下がり時間2μs以下とし、パルスデューティ50%以下のパルスを入力してください。
3. 入力電圧が5V以上になる時は、電流が15mA程度になるようシリーズに抵抗を入れて下さい。



ドライバは下記の点に注意してご使用ください。

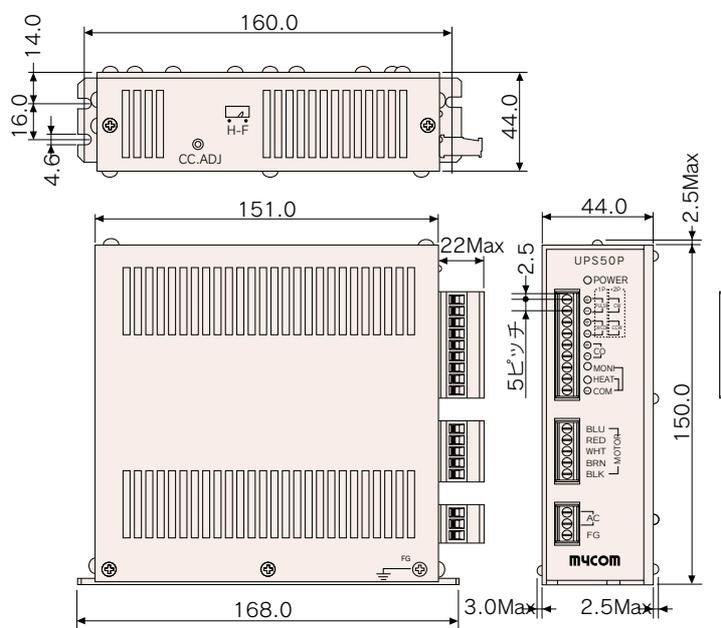
- 屋 内
- 腐食ガス・塵埃・水・油などが掛からないこと。
- 密閉した場所や、近くに発熱体がある場所でドライバを取り付ける場合には、必ず通気孔を設けドライバの温度上昇に注意してください。
- ドライバの近くに大きなノイズ発生源（高周波溶接機・大型電磁開閉器など）がある場合には、ノイズフィルタの挿入、ライン配線方法の検討など、ノイズ対策を行ってください。
- ドライバ内へ、導電性の切粉・ピン・電線くずなどが入らないようにしてください。
- モータ及び電源ラインは、0.75mm²以上のリード線で配線してください。

フェニックスコネクタ仕様ドライバ



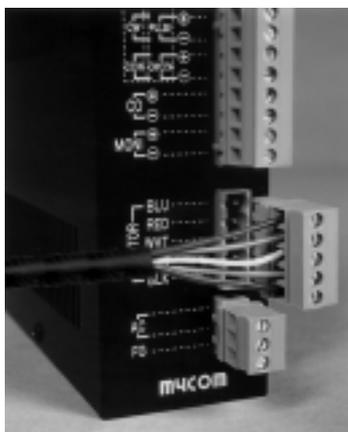
外形図

□UPS50-010P, □UPS50-110P



※他のドライバについては、当社へお問い合わせ下さい。

■フェニックスコネクタ



フェニックスコネクタタイプは、端子台とコネクタの両方のメリットを合わせ持った取り扱いの簡単な端子台です。

信号ライン、電源ラインモータリード線をフェニックスコネクタに差し込んでコネクタのネジを締めるだけ。特殊なゆるみ防止機構を持ち、圧着端子を使用しなくても高い信頼性が得られます。また、リード線を接続したまま着脱が可能ですので、設置時やメンテナンス時の作業性が向上します。



パルスサーボユニット

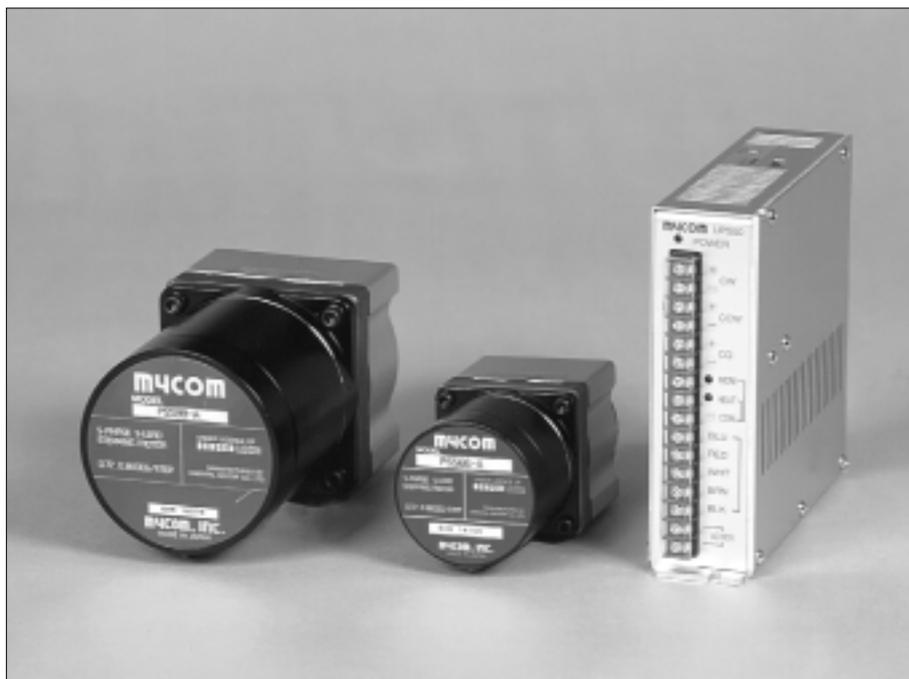
UPS50

50シリーズ ボール減速付タイプ

ボール減速付タイプは他の伝達方法にない多くのすぐれた特徴をもっています。バックラッシがなく、伝達効率が高く、小型、高トルク、低騒音など、どれをとっても精密機械の制御に最適です。

〈特 徴〉

- 超精密ノンバックラッシ！
- 100%近いかみ合い率、高効率！
- 超薄型で高トルク駆動！
- 低慣性・低騒音運転！
- 高剛性・長寿命！
- すぐれたコストパフォーマンス！



UPS50シリーズ ボール減速付タイプ仕様

(ユニット型式、モータ型式のAは片軸、Bは両軸の製品です。)

ボ ー ル 減 速 機 付 モ ー タ 部	ユニット型式	片軸	UPS50-566BG01A	UPS50-569BG01A	UPS50-596BG01A	UPS50-599BG01A	UPS50-5913BG01A
		両軸	UPS50-566BG01B	UPS50-569BG01B	UPS50-596BG01B	UPS50-599BG01B	UPS50-5913BG01B
	励磁最大 静止トルク		27kgcm 2.7N・m	60kgcm 6.0N・m	120kgcm 12.0N・m	120kgcm 12.0N・m	120kgcm 12.0N・m
	モータ慣性 モーメント		276gcm ² 276×10 ⁻⁷ kg・m ²	476gcm ² 476×10 ⁻⁷ kg・m ²	844gcm ² 844×10 ⁻⁷ kg・m ²	1344gcm ² 1344×10 ⁻⁷ kg・m ²	1944gcm ² 1944×10 ⁻⁷ kg・m ²
	基本ステップ角		0.072°				
	減速比		1/10				
	許容トルク		27kgcm 2.7N・m	60kgcm 6.0N・m	120kgcm 12.0N・m	120kgcm 12.0N・m	120kgcm 12.0N・m
	ユニット型式	片軸	UPS50-566BG02A	UPS50-569BG02A	UPS50-596BG02A	UPS50-599BG02A	UPS50-5913BG02A
		両軸	UPS50-566BG02B	UPS50-569BG02B	UPS50-596BG02B	UPS50-599BG02B	UPS50-5913BG02B
	励磁最大 静止トルク		58kgcm 5.8N・m	60kgcm 6.0N・m	120kgcm 12.0N・m	120kgcm 12.0N・m	120kgcm 12.0N・m
	モータ慣性 モーメント		276gcm ² 276×10 ⁻⁷ kg・m ²	476gcm ² 476×10 ⁻⁷ kg・m ²	844gcm ² 844×10 ⁻⁷ kg・m ²	1344gcm ² 1344×10 ⁻⁷ kg・m ²	1944gcm ² 1944×10 ⁻⁷ kg・m ²
	基本ステップ角		0.036°				
	減速比		1/20				
	許容トルク		58kgcm 5.8N・m	60kgcm 6.0N・m	120kgcm 12.0N・m	120kgcm 12.0N・m	120kgcm 12.0N・m
くり返し停止精度		60秒以下			45秒以下		
許容スラスト荷重		30kg f	30kg f	60kgf	60kg f	60kg f	
許容ラジアル荷重		10kg f	10kg f	30kgf	30kg f	30kg f	
絶縁耐圧	常温常湿において、モータコイル・ケース間に50Hz, 1.0kVを1分間印加しても異常を認めない。						
絶縁階級	B種 (130℃)						
絶縁抵抗	常温常湿において、モータコイル・ケース間をDC500Vメガーで測定した値が100MΩ以上。						
使用周囲温度	-10℃～+50℃						
質量		1.55kg	2.1kg	2.6kg	3.6kg	4.6kg	
ドライバ型式	UPS50-010		UPS50-110				
電源電圧	単相100V±10% 50/60Hz						
消費電流	2.0A以下		3.5A以下				
駆動方式	スターバイポーラ・チョップパ定電流方式						
励磁方式	フルステップ0.72°/step、ハーフステップ0.36°/step (内蔵スイッチにより選択)						
付属機能	オートカレントダウン、出力電流オフ入力、励磁タイミング信号出力、オーバーヒート信号出力						
パルス信号入力	2パルス入力方式/1パルス入力方式 (内蔵スイッチにより選択) フォトカプラ入力方式、 信号電圧 H=4~5V、L=0~0.5V、入力抵抗390Ω						
絶縁耐圧	常温常湿において、ケース・電源入力端子間、ケース・信号入出力端子間、電源入力端子・ 信号入出力端子間に50Hz, 1.0kVを1分間印加しても異常を認めない。						
絶縁抵抗	常温常湿において、ケース・電源入力端子間、ケース・信号入出力端子間、電源入力端子・ 信号入出力端子間をDC500Vメガーで測定した値が100MΩ以上。						
使用周囲温度	0℃～+40℃						
質量	1.0kg						

●励磁最大静止トルクは、専用ドライバにて定格電流、4相励磁の値です。

●消費電流値は、モータに負荷を加えたときのドライバ最大入力電流値です。(パルス速度により異なります)

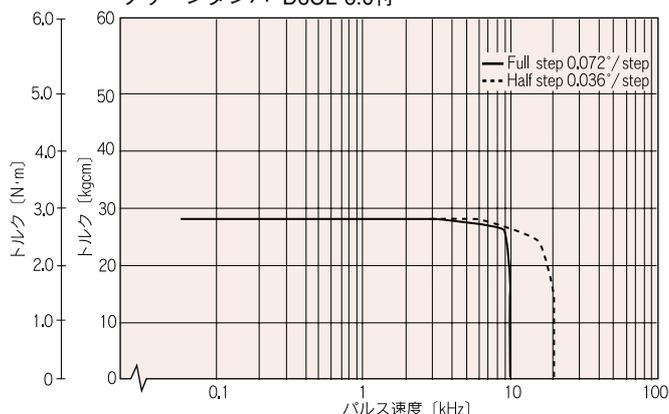


ご注意：モータとドライバを接続した状態では、絶対に絶縁抵抗測定、耐圧試験を行わないで下さい。

UPS50シリーズ ボール減速付タイプ トルク特性図

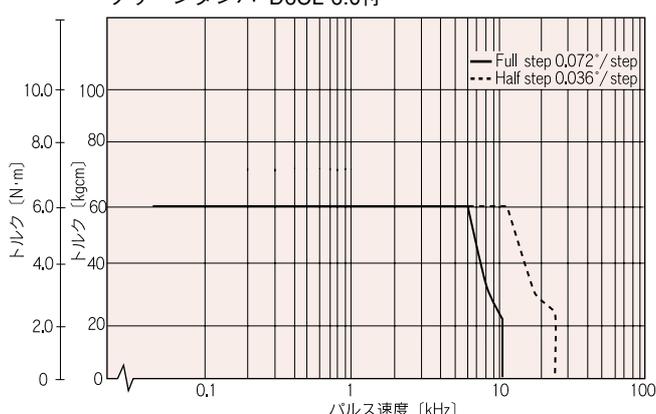
UPS50-566BG01B

外部負荷慣性： $J_L=185\text{gcm}^2$ ($185\times 10^{-7}\text{kg}\cdot\text{m}^2$)
クリーンダンパ D6CL-6.0付



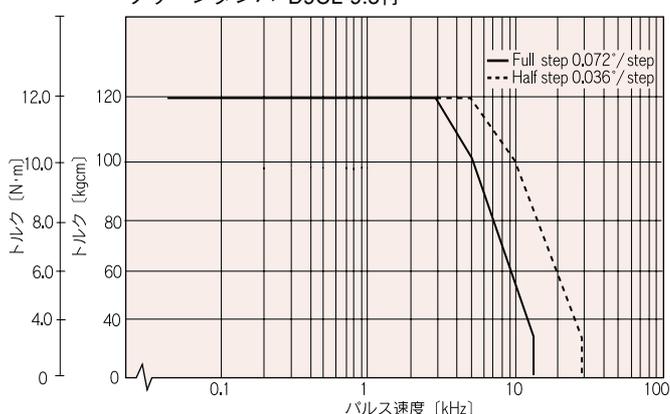
UPS50-569BG01B

外部負荷慣性： $J_L=185\text{gcm}^2$ ($185\times 10^{-7}\text{kg}\cdot\text{m}^2$)
クリーンダンパ D6CL-6.0付



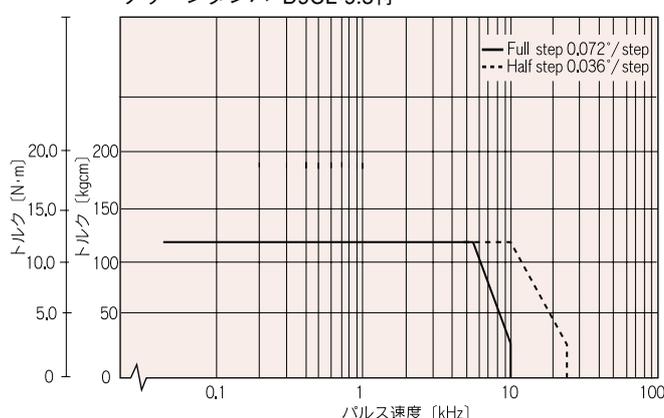
UPS50-596BG01B

外部負荷慣性： $J_L=870\text{gcm}^2$ ($870\times 10^{-7}\text{kg}\cdot\text{m}^2$)
クリーンダンパ D9CL-9.5付



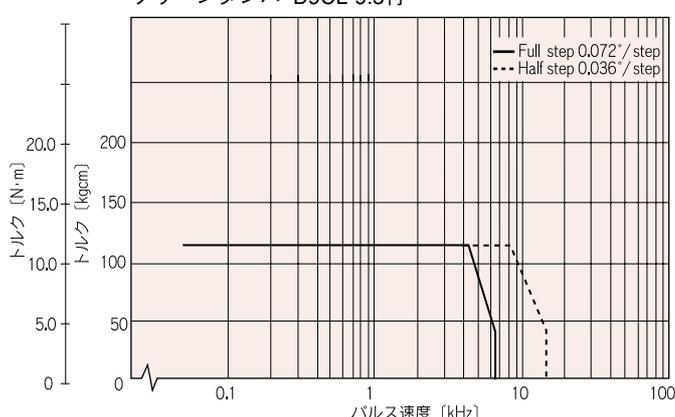
UPS50-599BG01B

外部負荷慣性： $J_L=870\text{gcm}^2$ ($870\times 10^{-7}\text{kg}\cdot\text{m}^2$)
クリーンダンパ D9CL-9.5付



UPS50-5913BG01B

外部負荷慣性： $J_L=870\text{gcm}^2$ ($870\times 10^{-7}\text{kg}\cdot\text{m}^2$)
クリーンダンパ D9CL-9.5付



ご注意

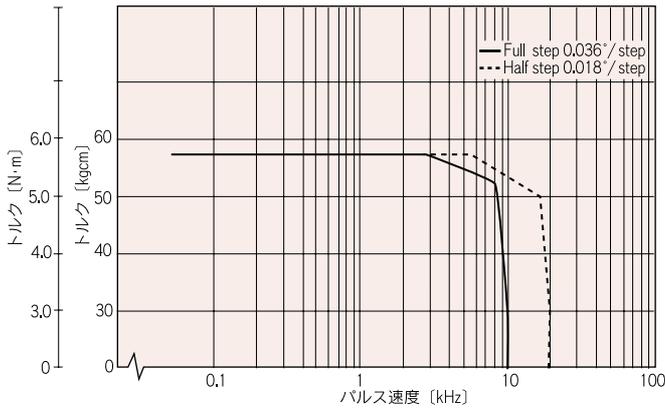
- 駆動条件によっては、モータが著しく発熱する場合があります。モータケース温度は100℃以下でご使用ください。
- モータ停止時には、カレントダウン機能の働きにより、励磁最大静止トルクも低下しています。
- モータ回転方向と出力軸の回転方向は逆になります。



UPS50シリーズ ボール減速付タイプ トルク特性図

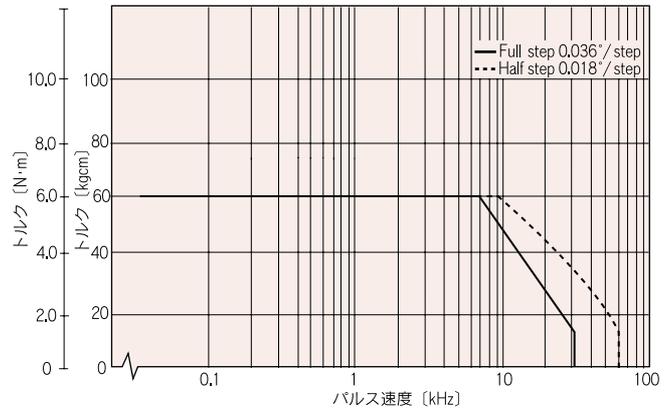
UPS50-566BG02B

外部負荷慣性： $J_L=185\text{gcm}^2$ ($185\times 10^{-7}\text{kg}\cdot\text{m}^2$)
クリーンダンパ D6CL-6.0付



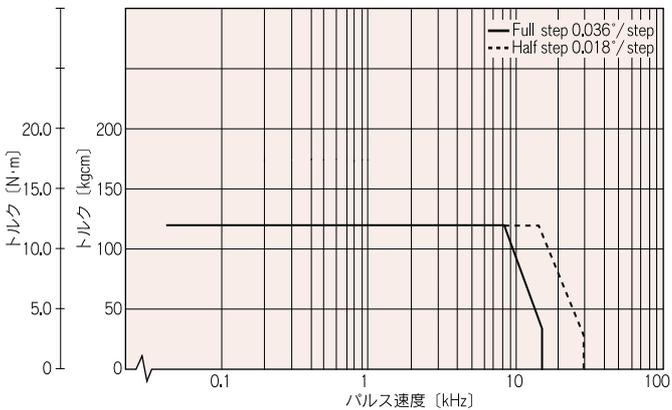
UPS50-569BG02B

外部負荷慣性： $J_L=185\text{gcm}^2$ ($185\times 10^{-7}\text{kg}\cdot\text{m}^2$)
クリーンダンパ D6CL-6.0付



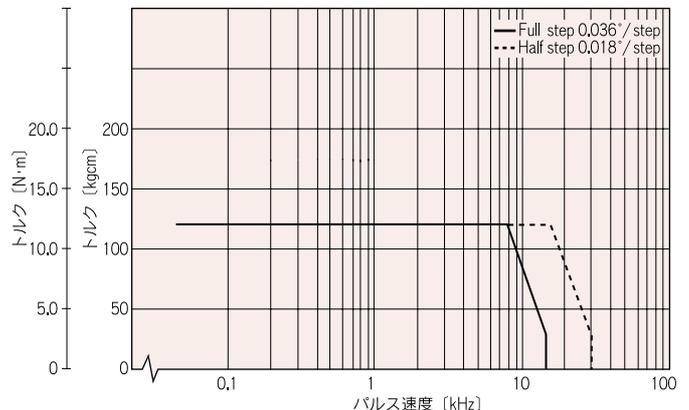
UPS50-596BG02B

外部負荷慣性： $J_L=870\text{gcm}^2$ ($870\times 10^{-7}\text{kg}\cdot\text{m}^2$)
クリーンダンパ D9CL-9.5付



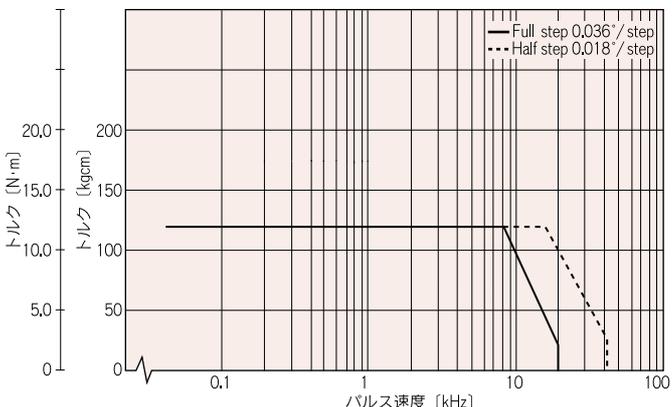
UPS50-599BG02B

外部負荷慣性： $J_L=870\text{gcm}^2$ ($870\times 10^{-7}\text{kg}\cdot\text{m}^2$)
クリーンダンパ D9CL-9.5付



UPS50-5913BG02B

外部負荷慣性： $J_L=870\text{gcm}^2$ ($870\times 10^{-7}\text{kg}\cdot\text{m}^2$)
クリーンダンパ D9CL-9.5付



ご注意

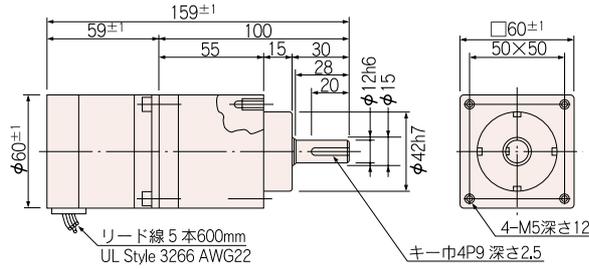
- 駆動条件によっては、モータが著しく発熱する場合があります。モータケース温度は 100°C 以下でご使用ください。
- モータ停止時には、カレントダウン機能の働きにより、励磁最大静止トルクも低下しています。
- モータ回転方向と出力軸の回転方向は逆になります。



UPS50シリーズ ボール減速付タイプ モータ外形図

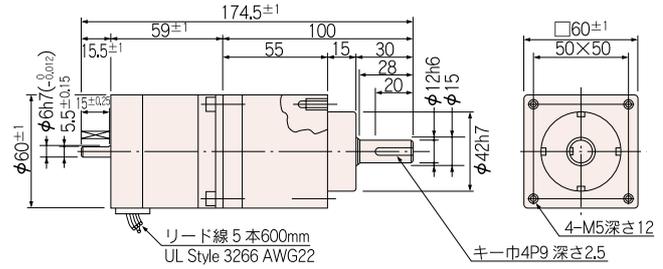
UPS50-566BG01A (片軸シャフト)

モータ品名: PS566BG01-A 質量1.55kg / ドライバ品名: UPS50-010



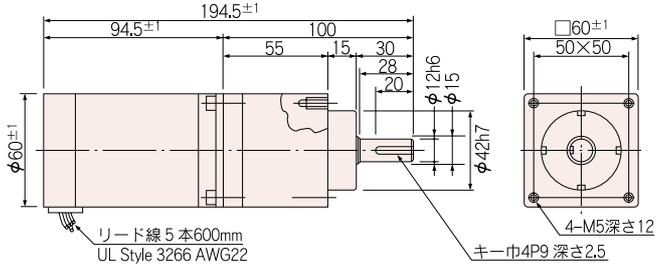
UPS50-566BG01B (両軸シャフト)

モータ品名: PS566BG01-B 質量1.55kg / ドライバ品名: UPS50-010



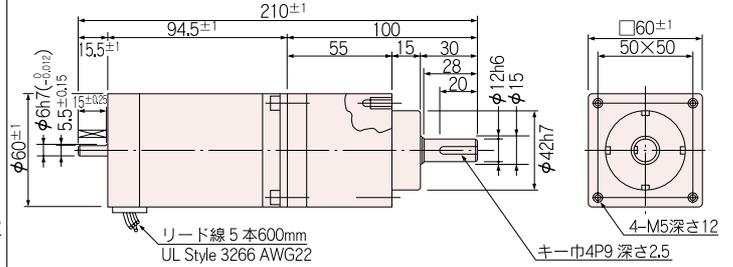
UPS50-569BG01A (片軸シャフト)

モータ品名: PS569BG01-A 質量2.1kg / ドライバ品名: UPS50-110



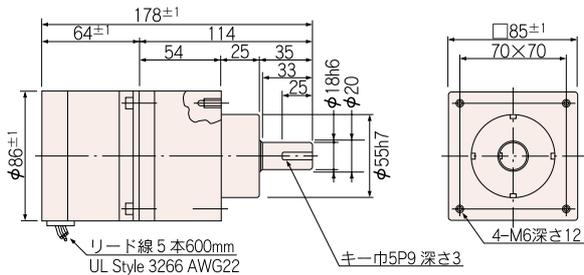
UPS50-569BG01B (両軸シャフト)

モータ品名: PS569BG01-B 質量2.1kg / ドライバ品名: UPS50-110



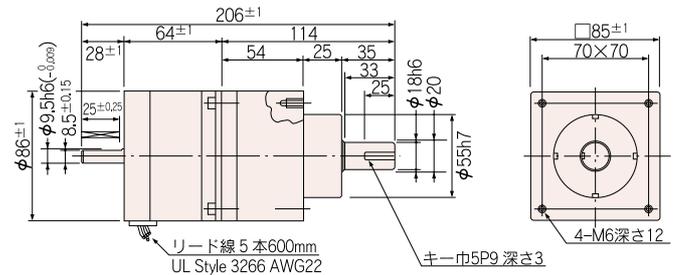
UPS50-596BG01A (片軸シャフト)

モータ品名: PS596BG01-A 質量2.6kg / ドライバ品名: UPS50-110



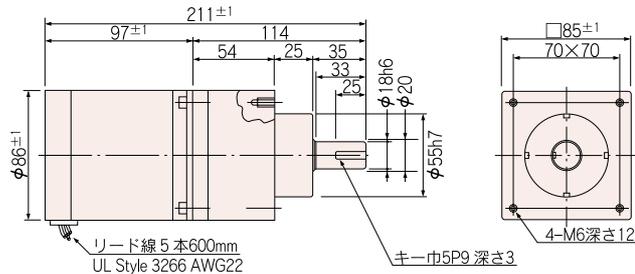
UPS50-596BG01B (両軸シャフト)

モータ品名: PS596BG01-B 質量2.6kg / ドライバ品名: UPS50-110



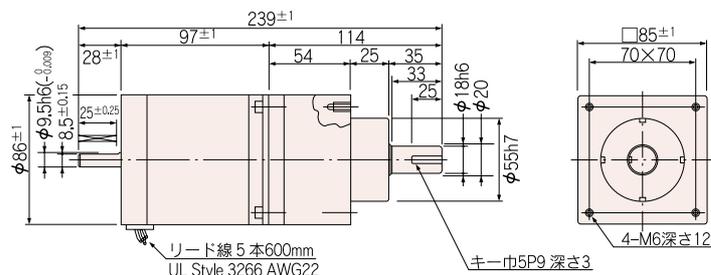
UPS50-599BG01A (片軸シャフト)

モータ品名: PS599BG01-A 質量4.2kg / ドライバ品名: UPS50-110



UPS50-599BG01B (両軸シャフト)

モータ品名: PS599BG01-B 質量4.2kg / ドライバ品名: UPS50-110

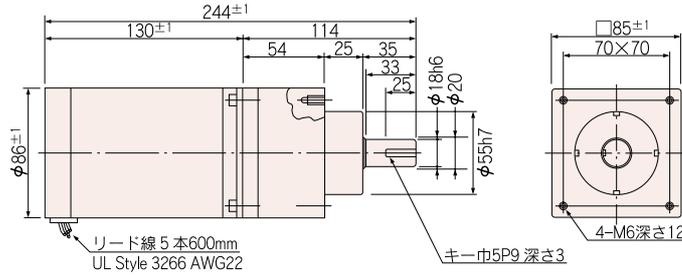


PULSE SERVO
UNITS

UPS50シリーズ ボール減速付タイプ モータ外形図

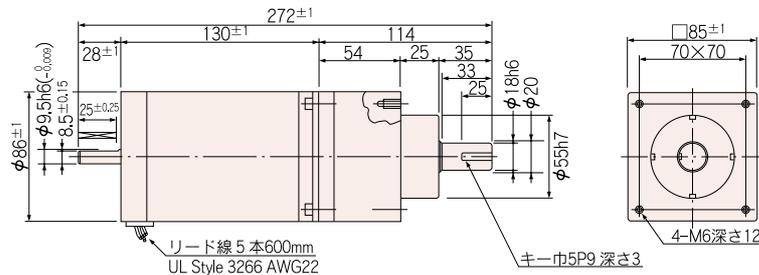
UPS50-5913BG01A (片軸シャフト)

モータ品名: PS5913BG01-A 質量4.6kg / ドライバ品名: UPS50-110



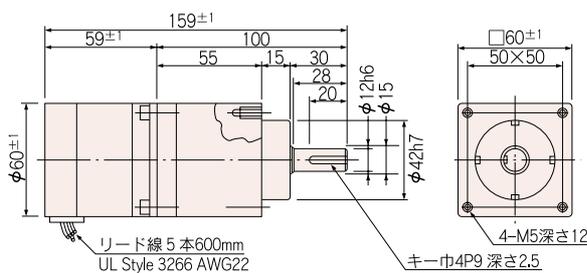
UPS50-5913BG01B (両軸シャフト)

モータ品名: PS5913BG01-B 質量4.6kg / ドライバ品名: UPS50-110



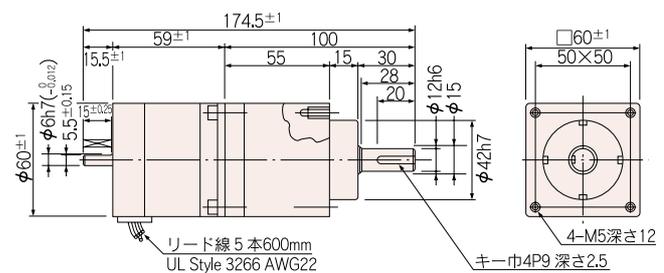
UPS50-566BG02A (片軸シャフト)

モータ品名: PS566BG02-A 質量1.55kg / ドライバ品名: UPS50-010



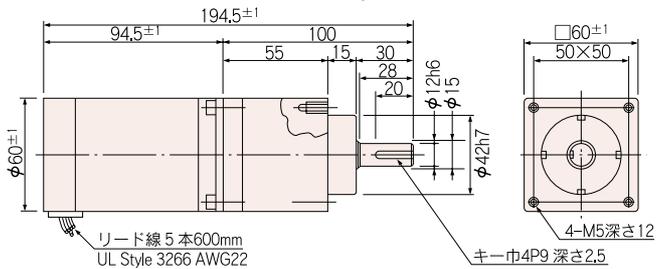
UPS50-566BG02B (両軸シャフト)

モータ品名: PS566BG02-B 質量1.55kg / ドライバ品名: UPS50-010



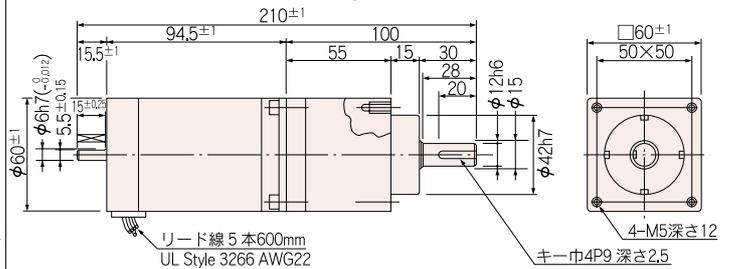
UPS50-569BG02A (片軸シャフト)

モータ品名: PS569BG02-A 質量2.1kg / ドライバ品名: UPS50-110



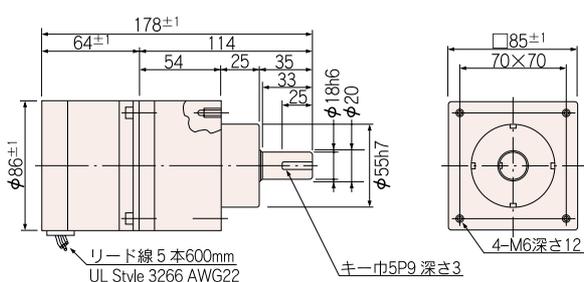
UPS50-569BG02B (両軸シャフト)

モータ品名: PS569BG02-B 質量2.1kg / ドライバ品名: UPS50-110



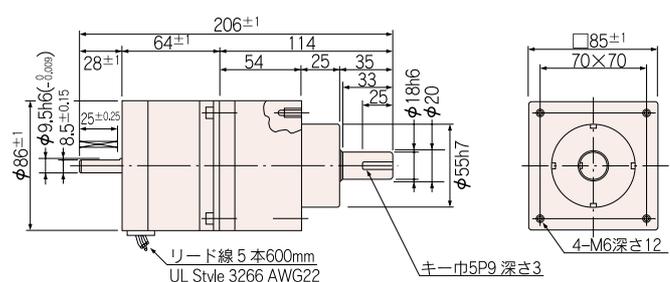
UPS50-596BG02A (片軸シャフト)

モータ品名: PS596BG02-A 質量2.6kg / ドライバ品名: UPS50-110



UPS50-596BG02B (両軸シャフト)

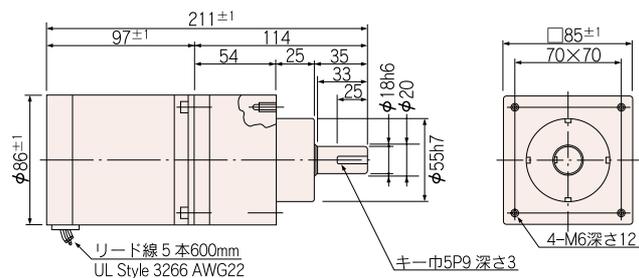
モータ品名: PS596BG02-B 質量2.6kg / ドライバ品名: UPS50-110



UPS50シリーズ ボール減速付タイプ モータ外形図

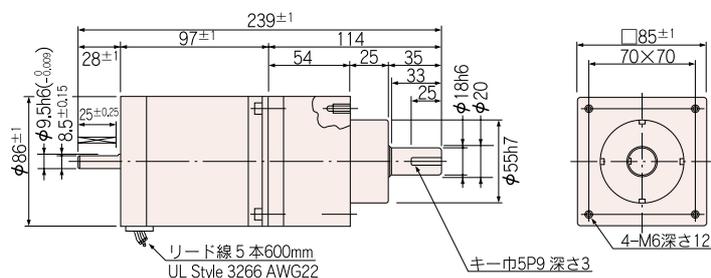
UPS50-599BG02A (片軸シャフト)

モータ品名: PS599BG02-A 質量3.6kg / ドライバ品名: UPS50-110



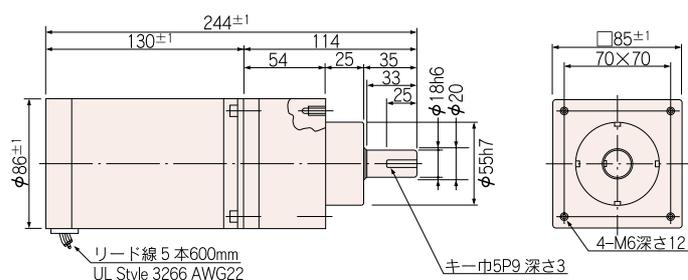
UPS50-599BG02B (両軸シャフト)

モータ品名: PS599BG02-B 質量3.6kg / ドライバ品名: UPS50-110



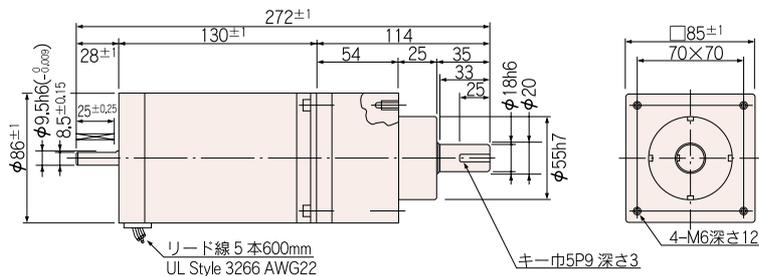
UPS50-5913BG02 A (片軸シャフト)

モータ品名: PS5913BG02-A 質量4.6kg / ドライバ品名: UPS50-110



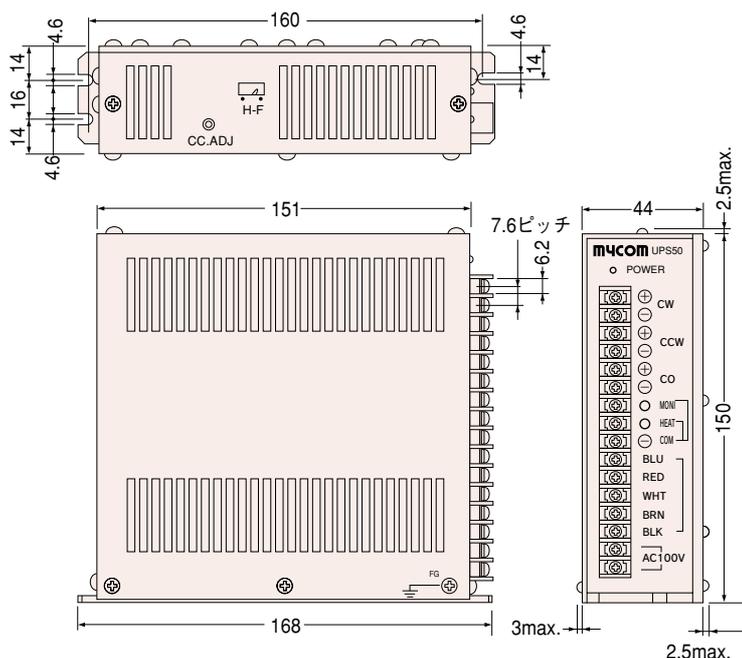
UPS50-5913BG02B (両軸シャフト)

モータ品名: PS5913BG02-B 質量4.6kg / ドライバ品名: UPS50-110

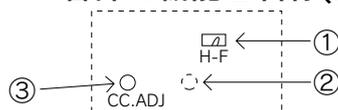


UPS50シリーズ ドライバ

UPS50-010,UPS50-110 外形寸法図(mm)



各部の機能と名称(2)



① ステップ角切替スイッチ

「F」側にするると0.72°/ステップ1回転 500パルス
「H」側にするると0.36°/ステップ1回転 1000パルスが設定されます。

② C.ADJ (モータ運転電流調整ボリューム)

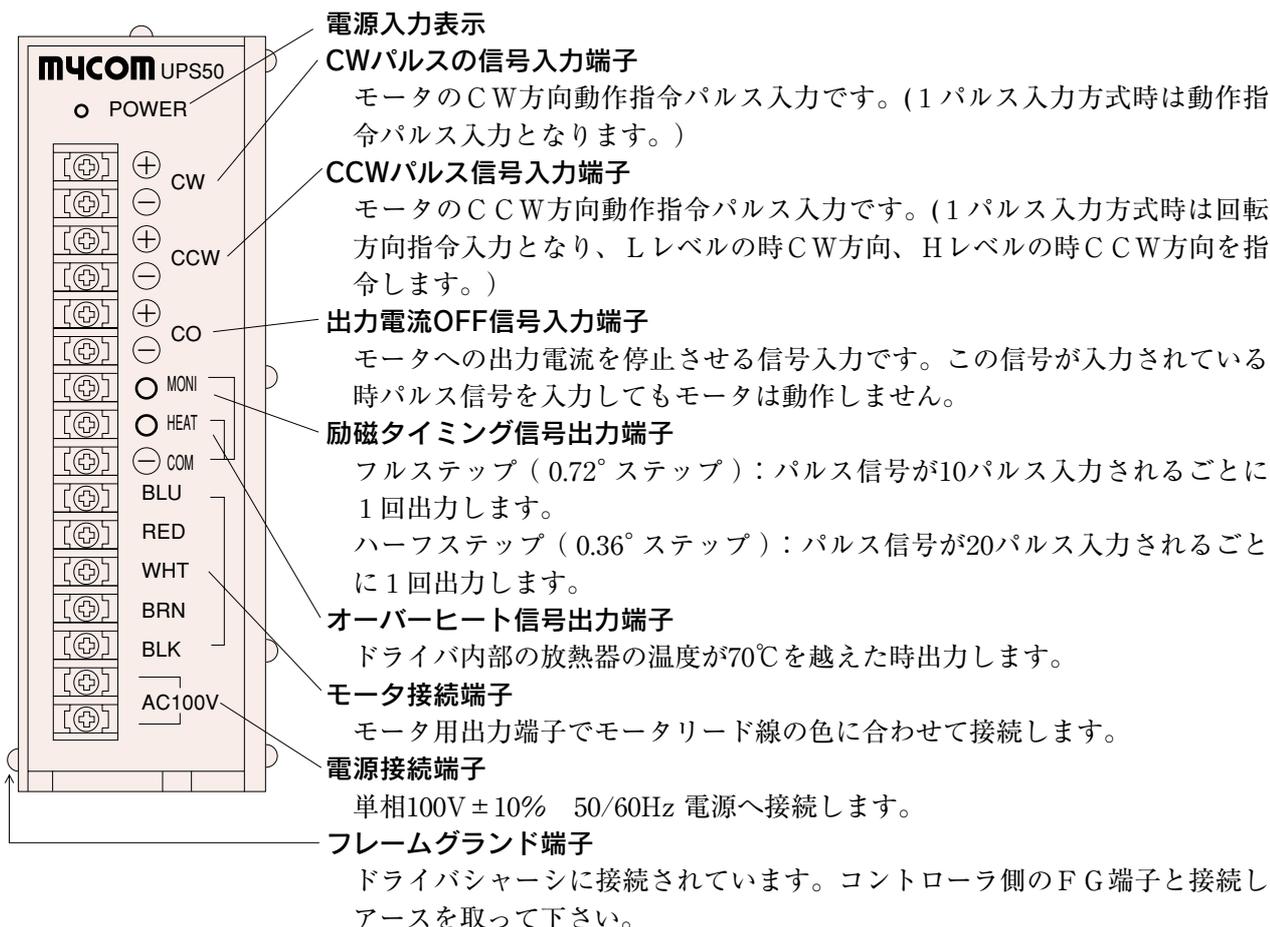
出荷時にはモータ定格電流に設定されていますが、モータ・ドライバの温度上昇を抑えるために運転電流を下げたり、モータトルクに余裕があり振動を抑えるために運転電流を下げる場合に再調整を行なって下さい。

③ CC.ADJ (モータ停止時電流調整ボリューム)

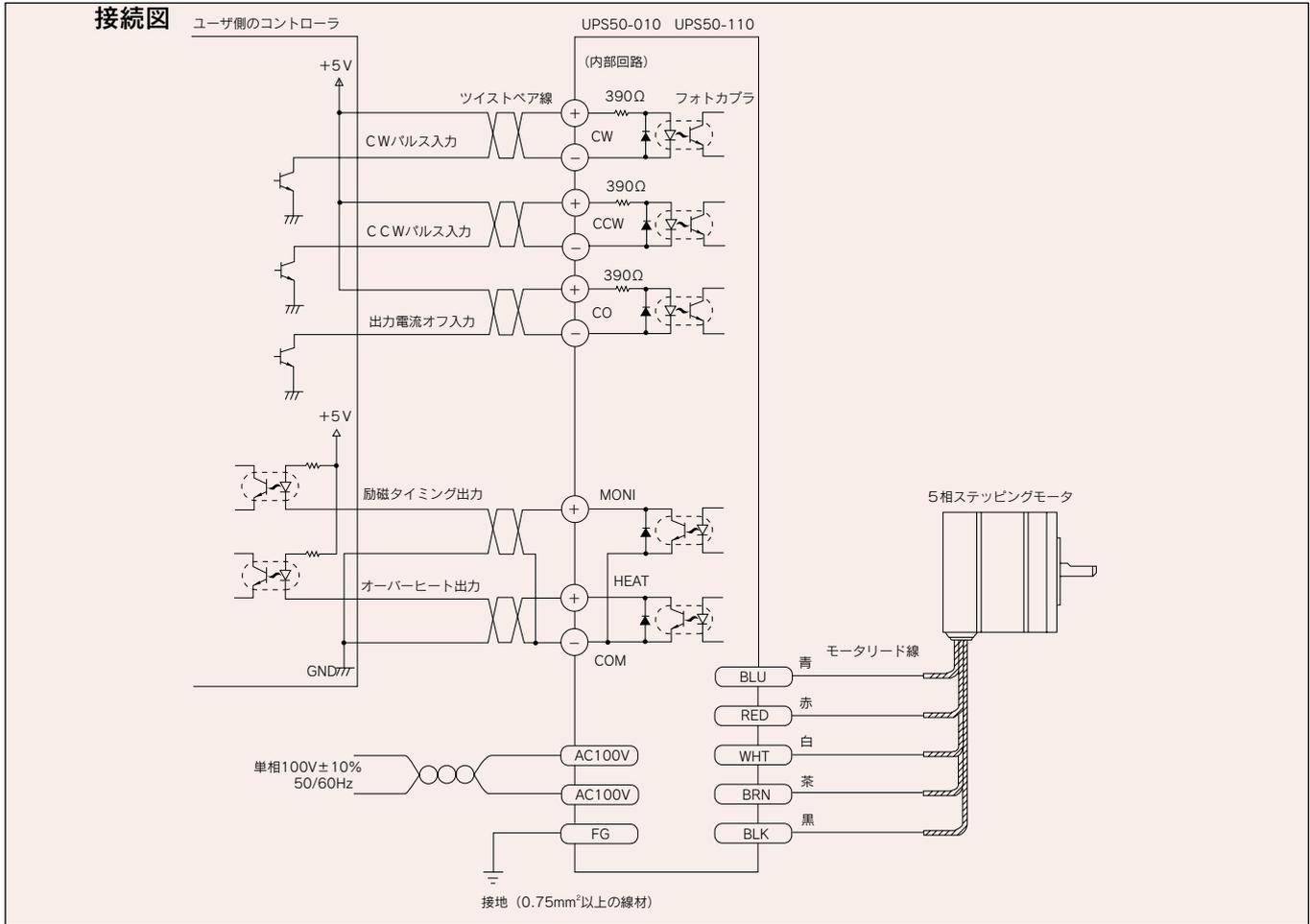
調整範囲は設定運転電流に対して20~90%の範囲です。

出荷時は、50%に設定されていますが、モータ保持力の関係で、モータ停止時電流を再調整する場合に使用します。反時計回りで電流値は減少します。

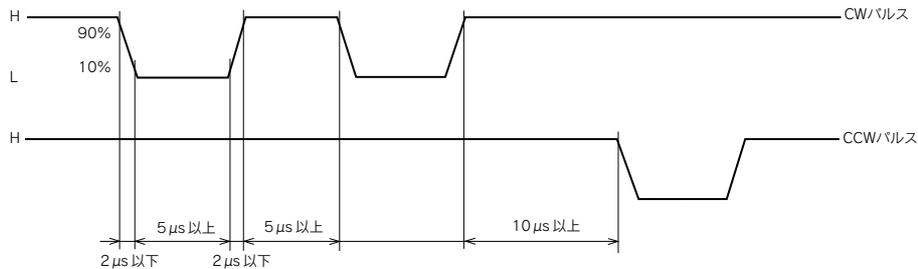
各部の機能と名称(1)



UPS50シリーズ 接続図



入力信号の波形



1. パルス電圧は、H=4~5V、L=0~0.5Vとします。
2. パルス幅5 μ s以上、立ち上がり・立ち下がり時間2 μ s以下とし、パルスデューティ50%以下のパルスを入力してください。
3. 入力電圧が5V以上になる時は、電流が15mA程度になるようシリーズに抵抗を入れて下さい。



ドライバは下記の点に注意してご使用ください。

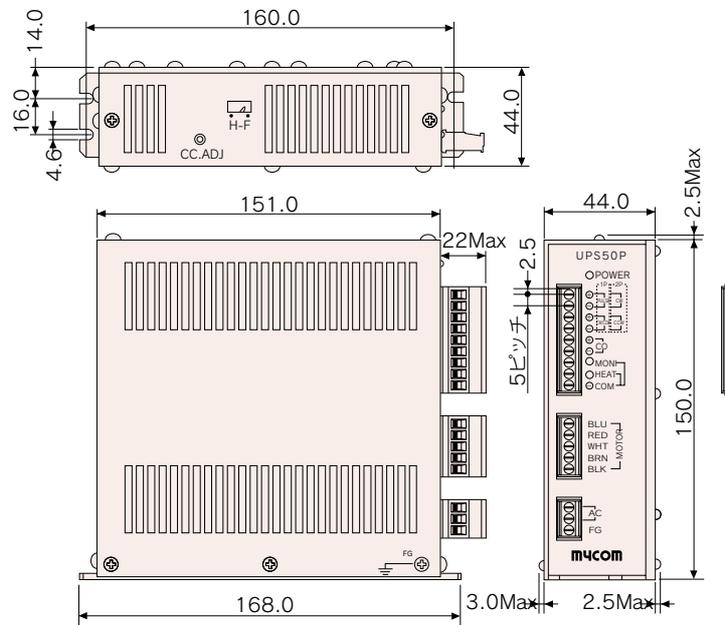
- 屋内
- 腐食ガス・塵埃・水・油などが掛からないこと。
- 密閉した場所や、近くに発熱体がある場所でドライバを取り付ける場合には、必ず通気孔を設けドライバの温度上昇に注意してください。
- ドライバの近くに大きなノイズ発生源（高周波溶接機・大型電磁開閉器など）がある場合には、ノイズフィルタの挿入、ライン配線方法の検討など、ノイズ対策を行ってください。
- ドライバ内へ、導電性の切粉・ピン・電線くずなどが入らないようにしてください。
- モータ及び電源ラインは、0.75mm²以上のリード線で配線してください。

フェニックスコネクタ仕様ドライバ



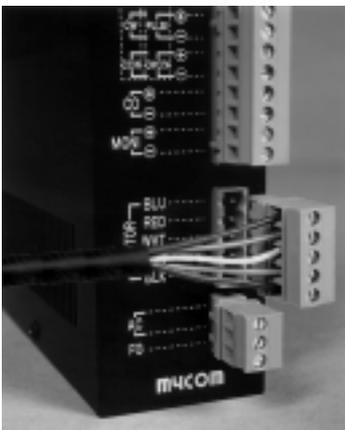
外形図

□UPS50-010P, □UPS50-110P



※他のドライバについては、当社へお問い合わせ下さい。

■フェニックスコネクタ



フェニックスコネクタタイプは、端子台とコネクタの両方のメリットを合わせ持った取り扱いの簡単な端子台です。信号ライン、電源ライン、モーターリード線をフェニックスコネクタに差し込んでコネクタのネジを締めるだけ。特殊なゆるみ防止機構を持ち、圧着端子を使用しなくても高い信頼性が得られます。また、リード線を接続したまま着脱が可能ですので、設置時やメンテナンス時の作業性が向上します。